

for
ADULTS
R18
[RESTRICTED]



大田優一

YUICHI OHTA

Contents

009 ねことげぼく I

039 CASE1. ナオの日常

049 ねことげぼく II

079 CASE2. ミアの日常

089 ねことげぼく III

119 CASE3. リンの日常

129 ねことげぼく IV

159 CASE4. ねことげぼくの日常

165 CASEEX. ねことげぼくのえっちな日常











彼女は

可愛くて

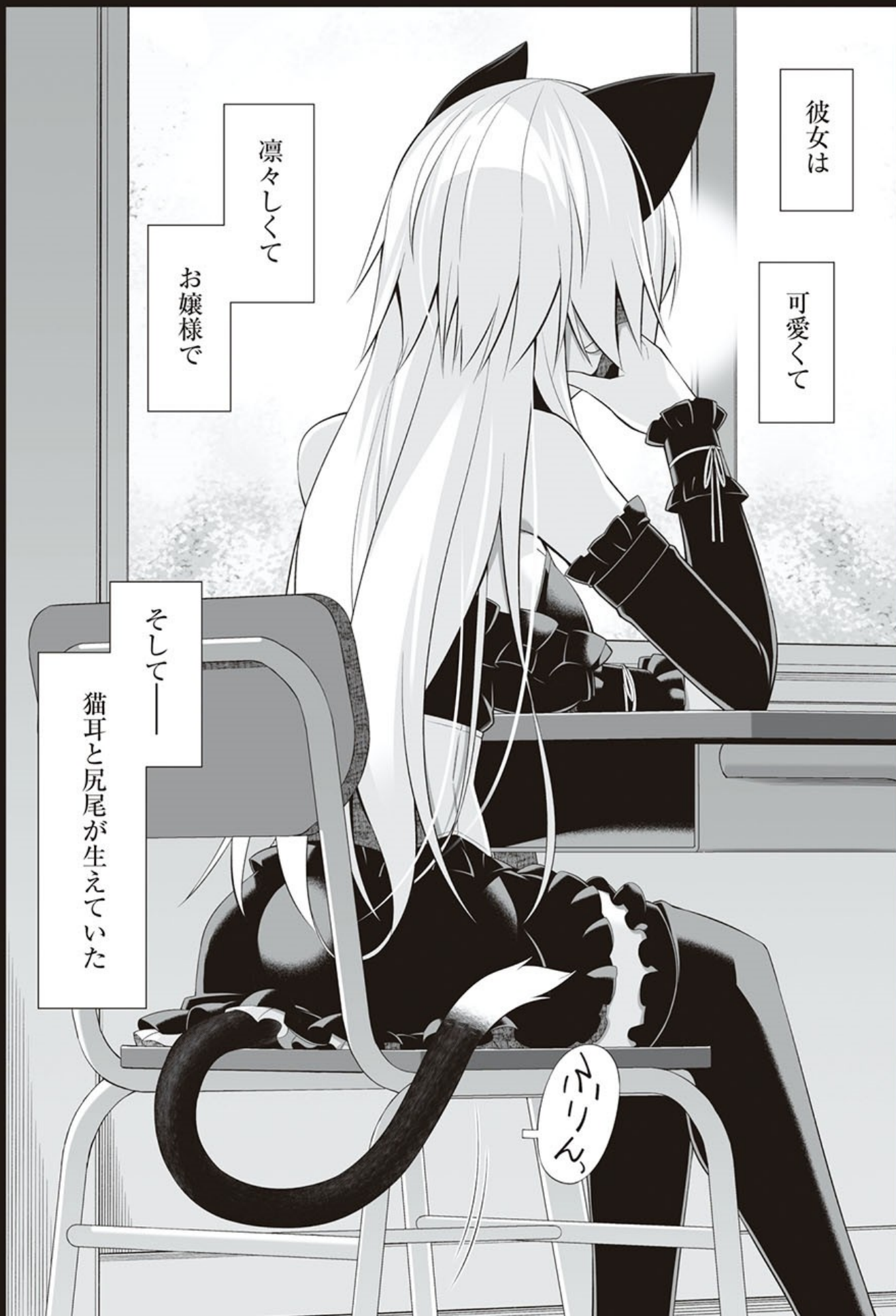
凛々しくて

お嬢様で

そして――

猫耳と尻尾が生えていた

ニニニ







※この作品はフィクションであり、実在の人物団体事件などとは一切関係ありません。また、18歳未満の者の性行為を表現したものではありません。





貴方――

誰？



え

ちよっ

すたすたすた

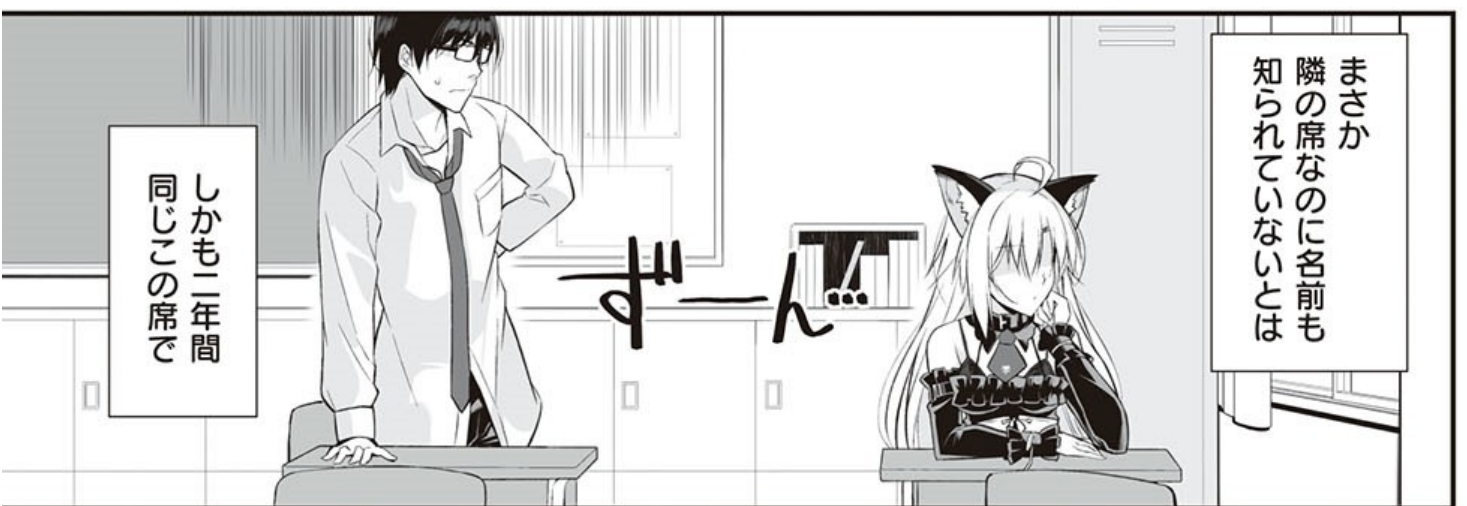
あの……

これが
僕の初めての

……

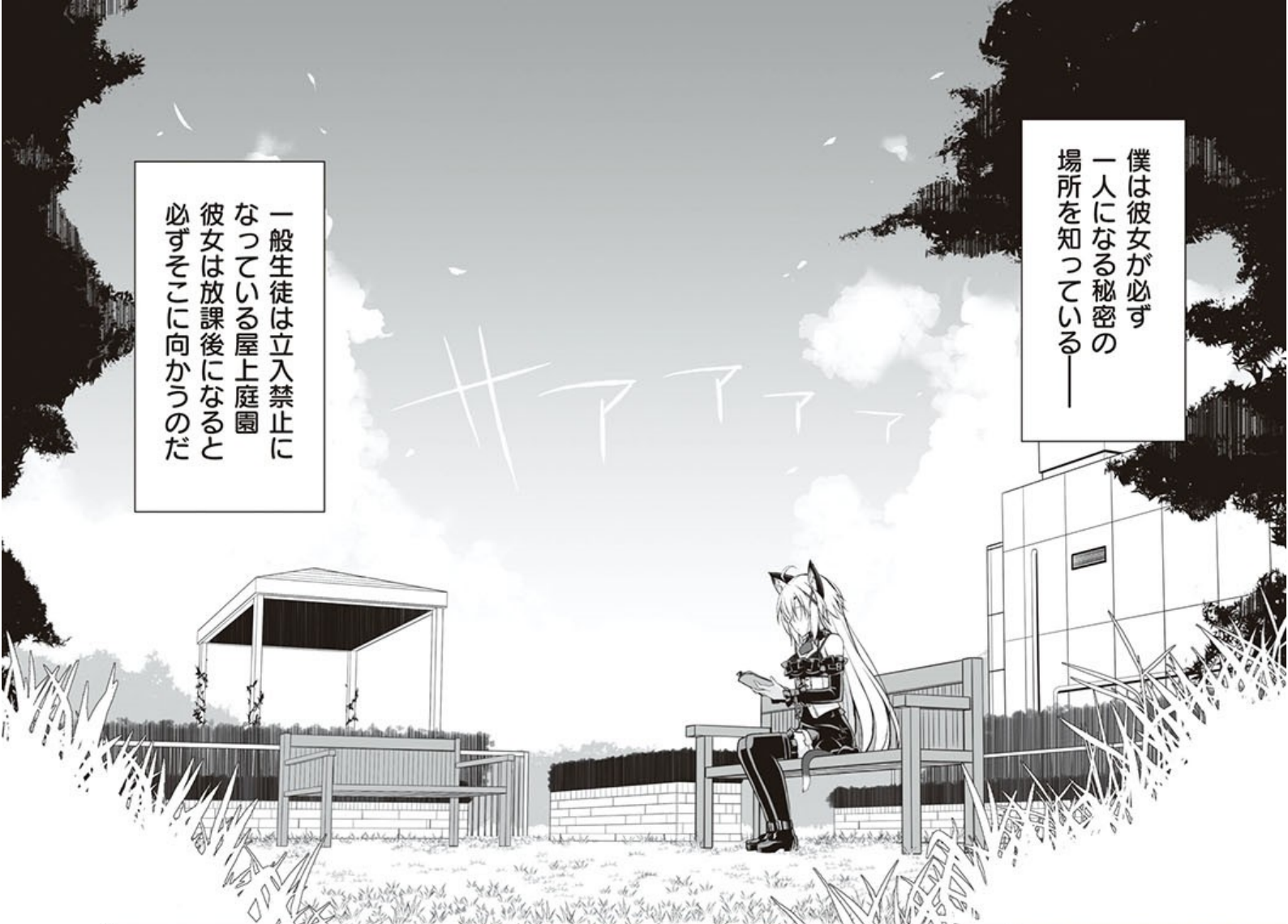
告白
だった――





僕は彼女が必ず
一人になる秘密の
場所を知っている――

一般生徒は立入禁止に
なっている屋上庭園
彼女は放課後になると
必ずそこに向かうのだ



僕の作戦は
こうだ



よし
今日もいるな

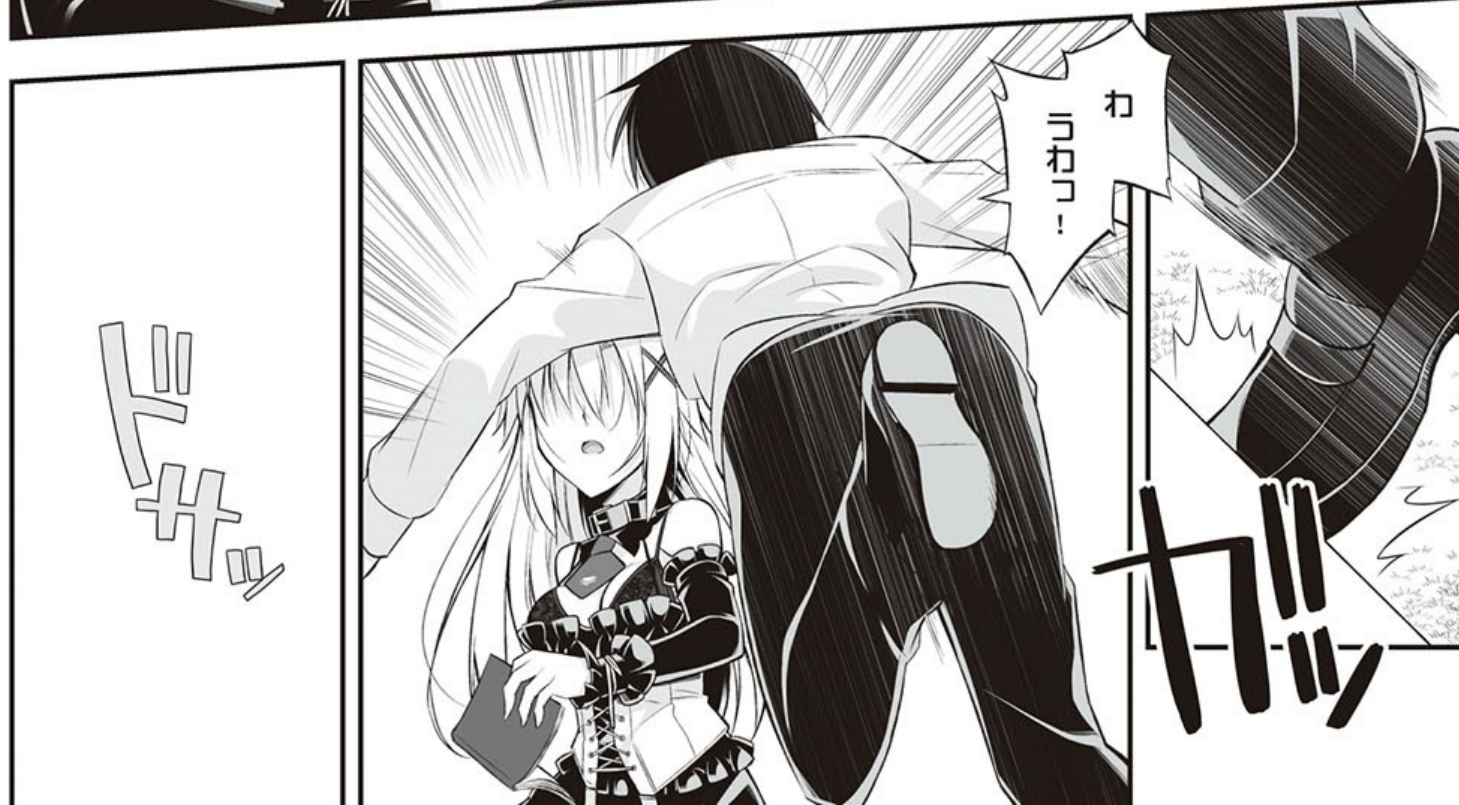
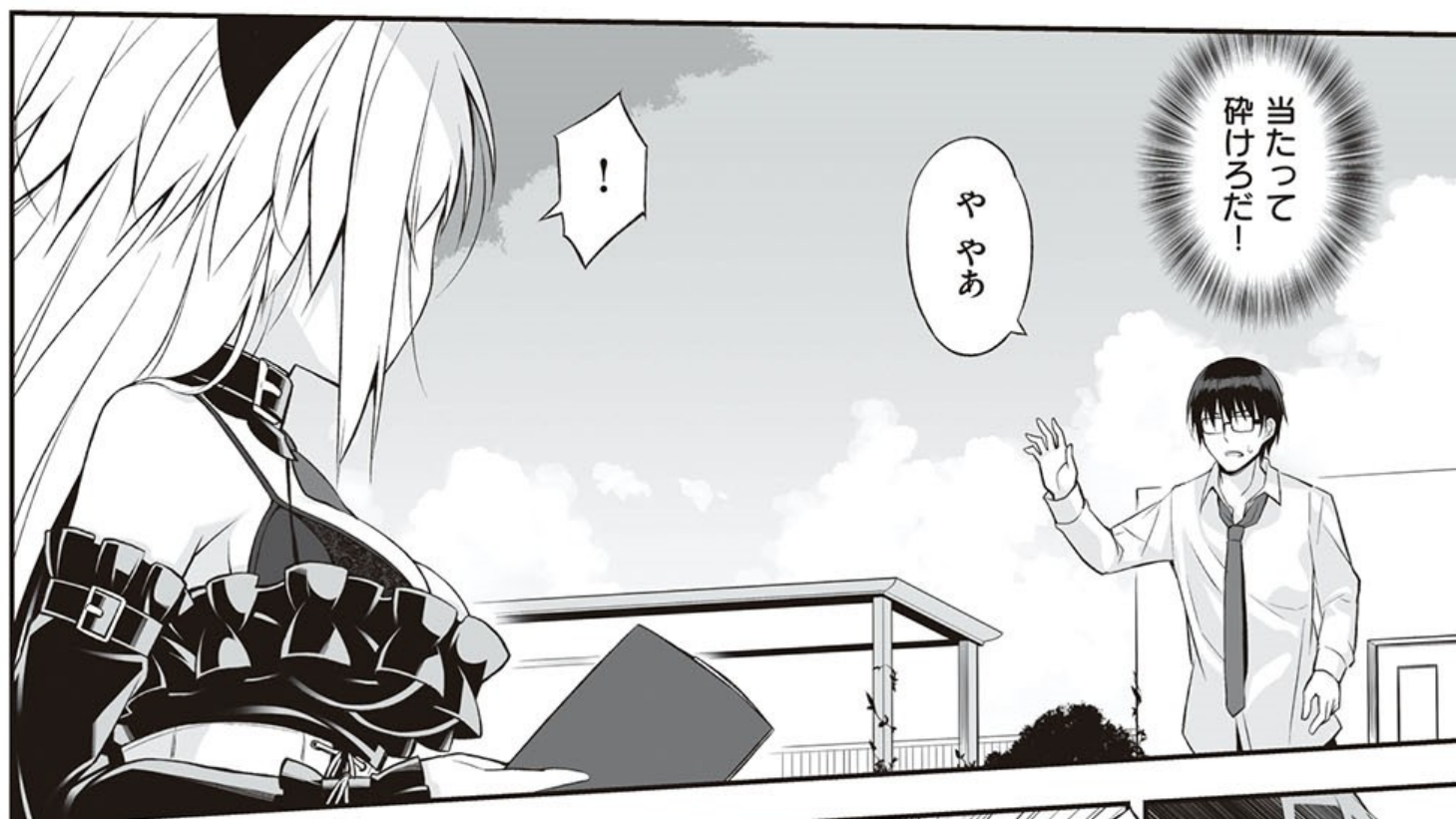


まずは彼女を
唐突に押し倒す！

きゃっ!?











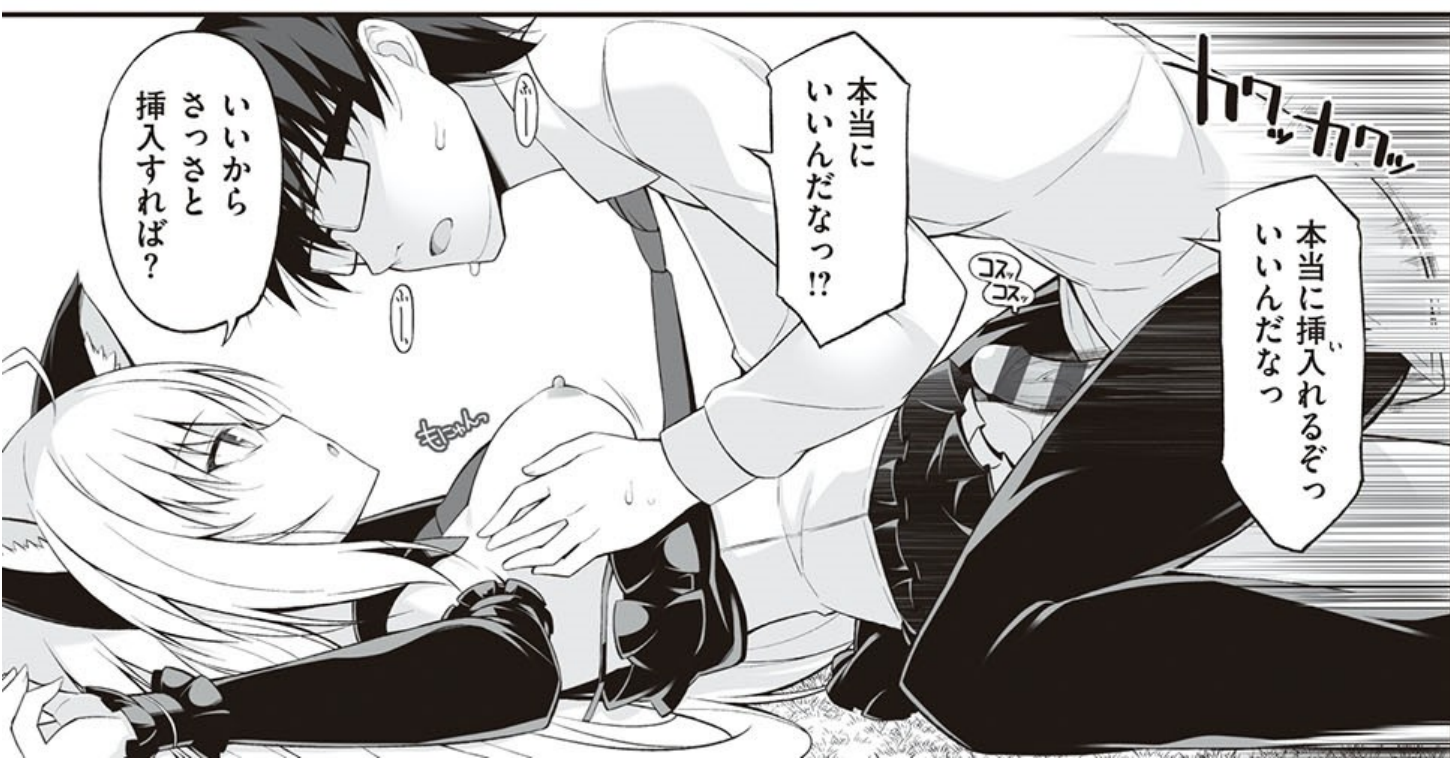
貴方が誰だか
知らないけれど――

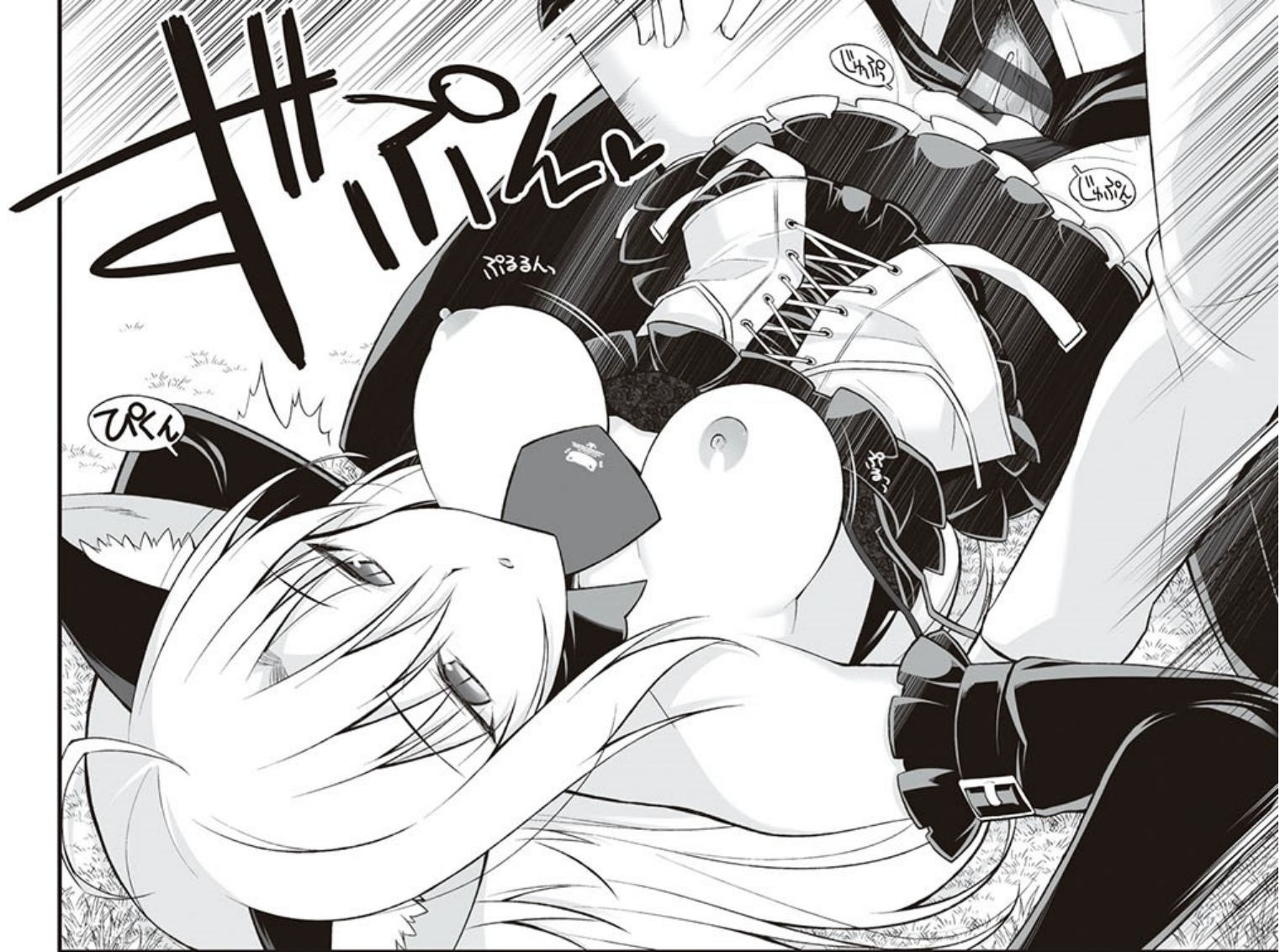
押し倒して
終わりという事は
無いんでしょう？



さっさと
私を犯せば？

もっとお膳立て
しないと手も出せない
臆病者なんですか？





そんなに必死に
腰を打ちつけて
感じさせてる
つもりなんですか？

勝手に一人で
気持ちよく
なってる自慰行為

何でっ……！

——何で？
貴方のセックスが
稚拙だからですよ
早く射精して
終わらせたら
どうです？

うう……う
く……く……！





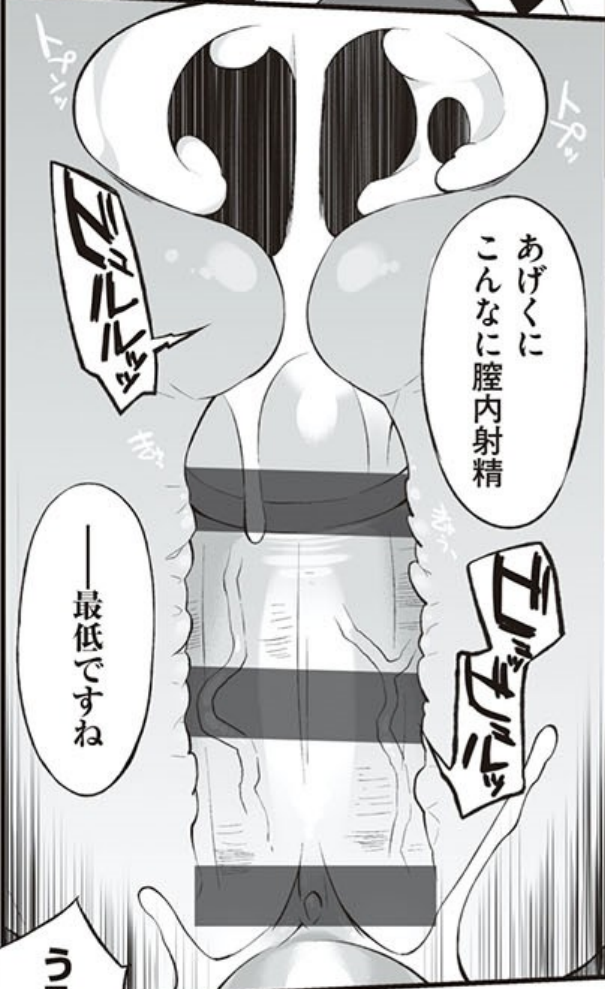
自分勝手に
腰振って

一人で勝手に
絶頂して



うっっ……
射精るっっ！

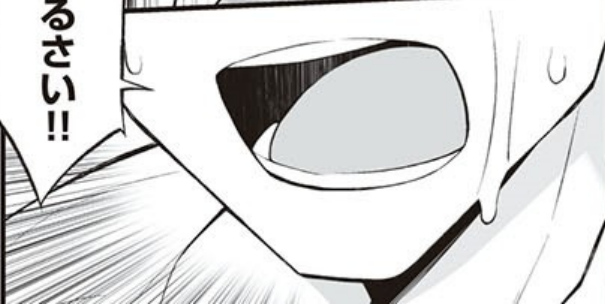
んっ



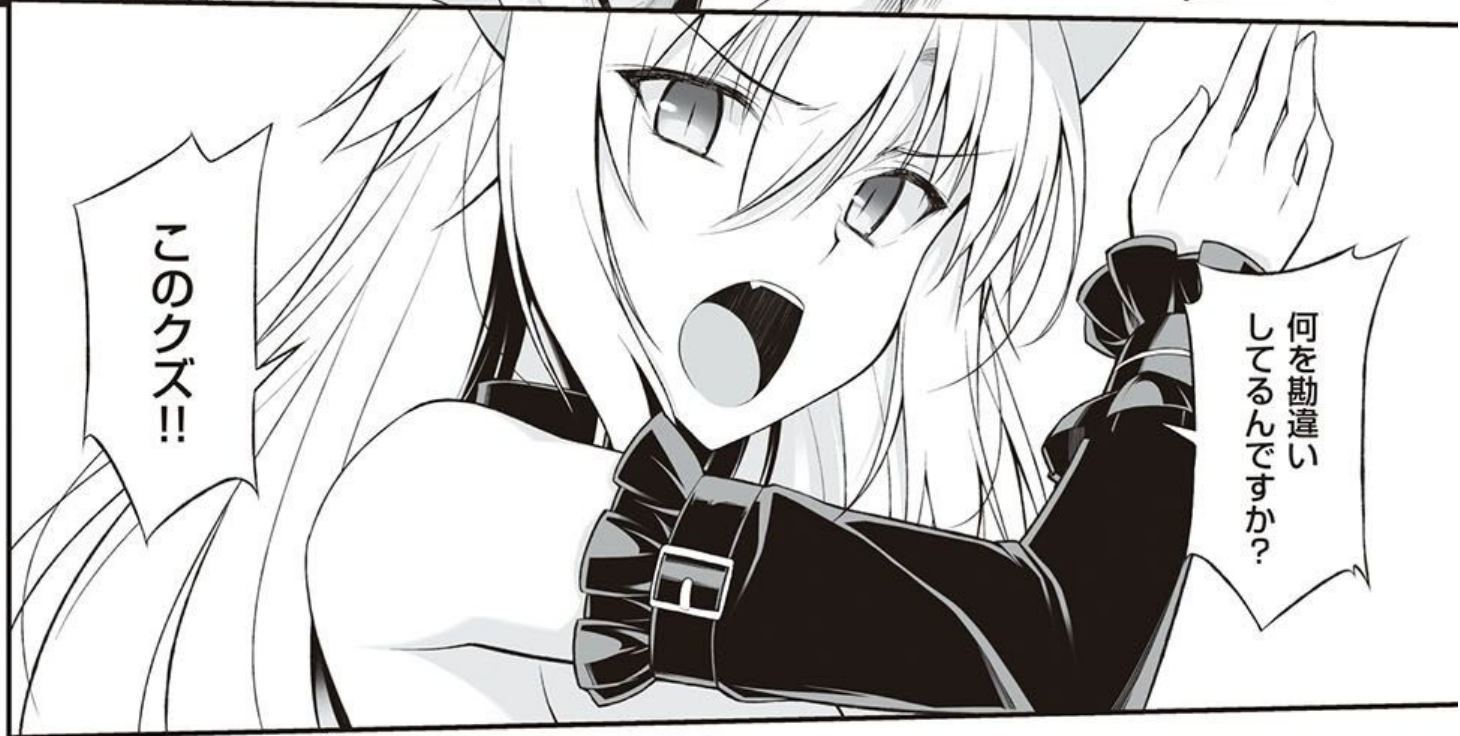
あげくに
こんなに
膣内射精

——最低ですね

くるっ！！









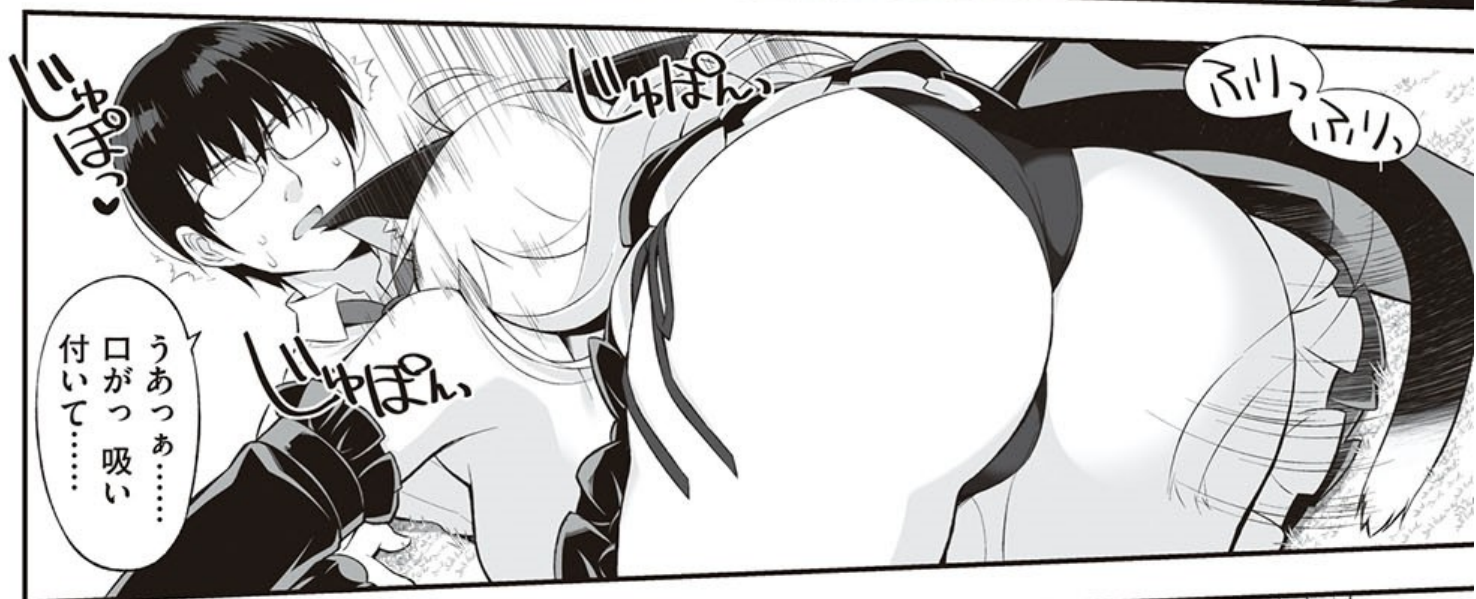
ほら
まだ射精^だせる
でしょう？

い
今射精した
ばかりで……

貴方みたいな豚は
性欲だけは一人前
ですからね……

ほらっ
もっとおちんぽ
固くして下さいっ

ううっ
そんな柔らかい手で
手コキされたら……っ





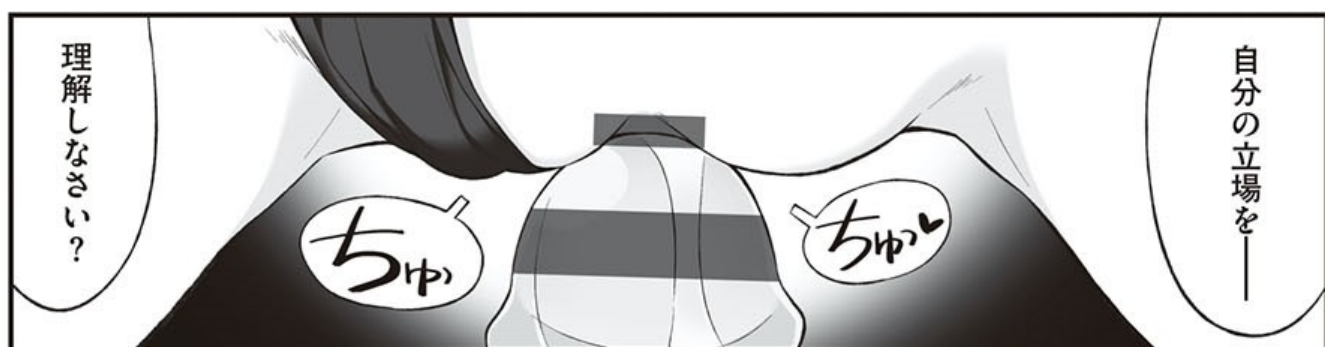
貴方は私に……
「私に犯された」んですよ

無様に童貞を
奪われた憐れな豚

の

し

くし



自分の立場を――

理解しなさい？

ちゅ

ちゅ

おまんこ

じや

二度目だから
少しは我慢
出来るんでしょ？

ゆん

おまんこ

ほらっ
もっと腰振って
下さい？

私のおまんこは
そんなものじゃ
満足しませんよ？

もっと腰を
突き上げて

おまんこ

おまんこ

おまんこ

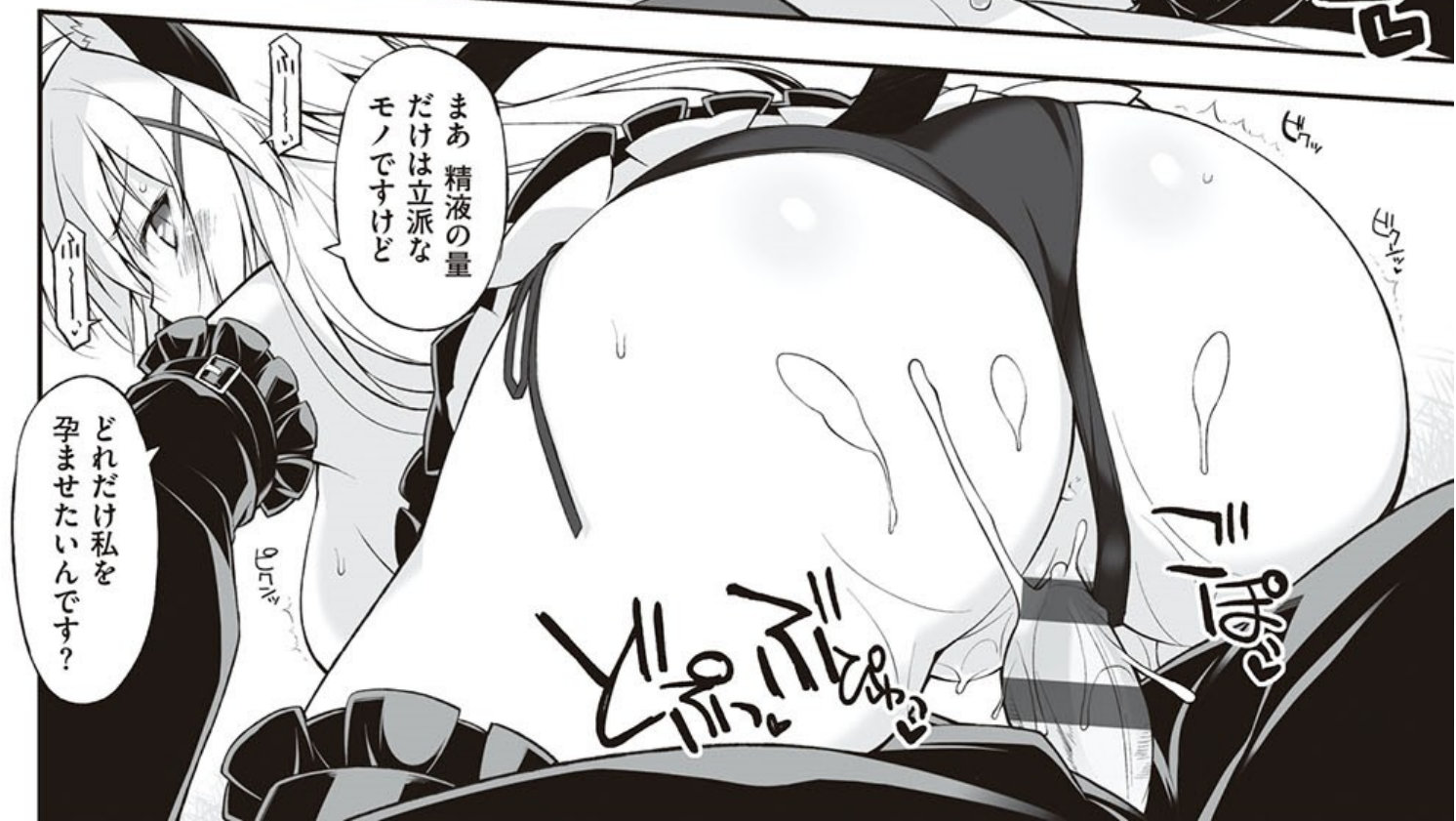
おまんこ

おまんこ

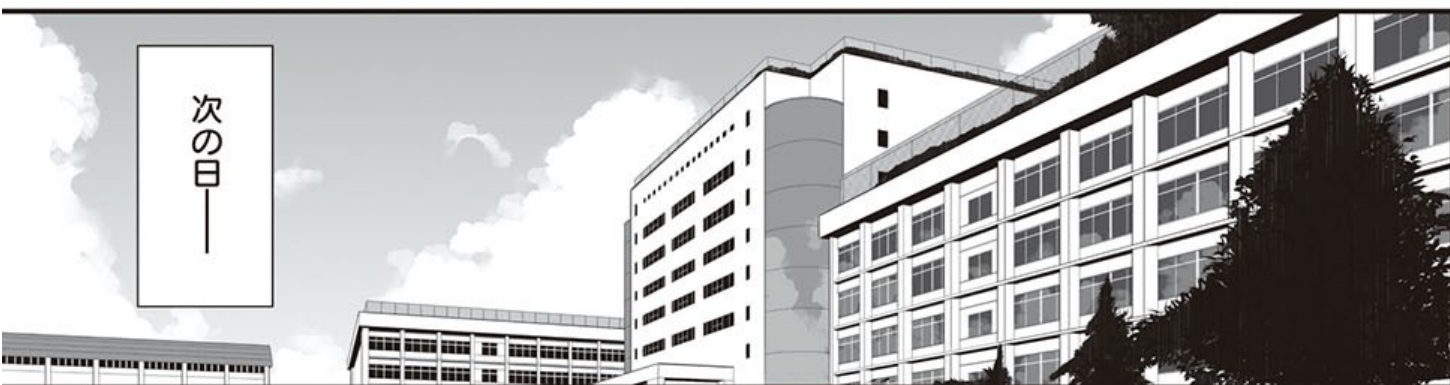
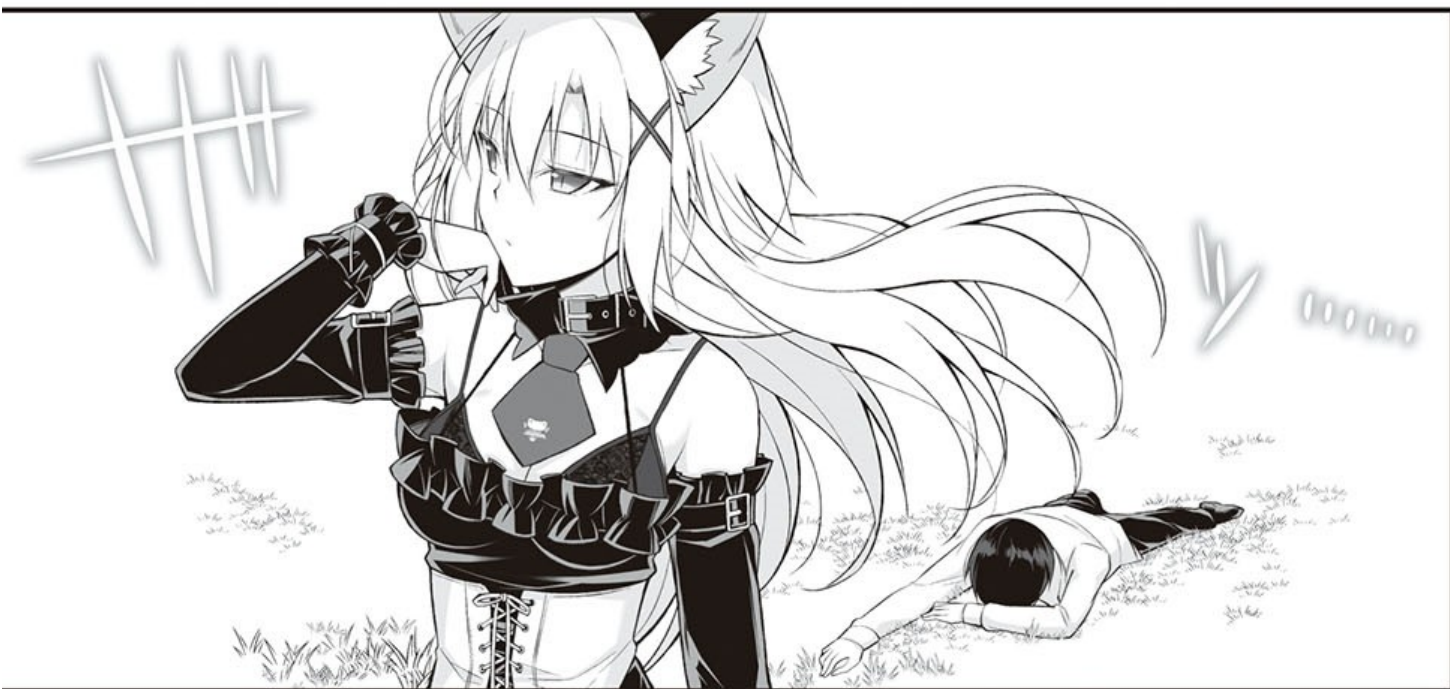
おまんこ

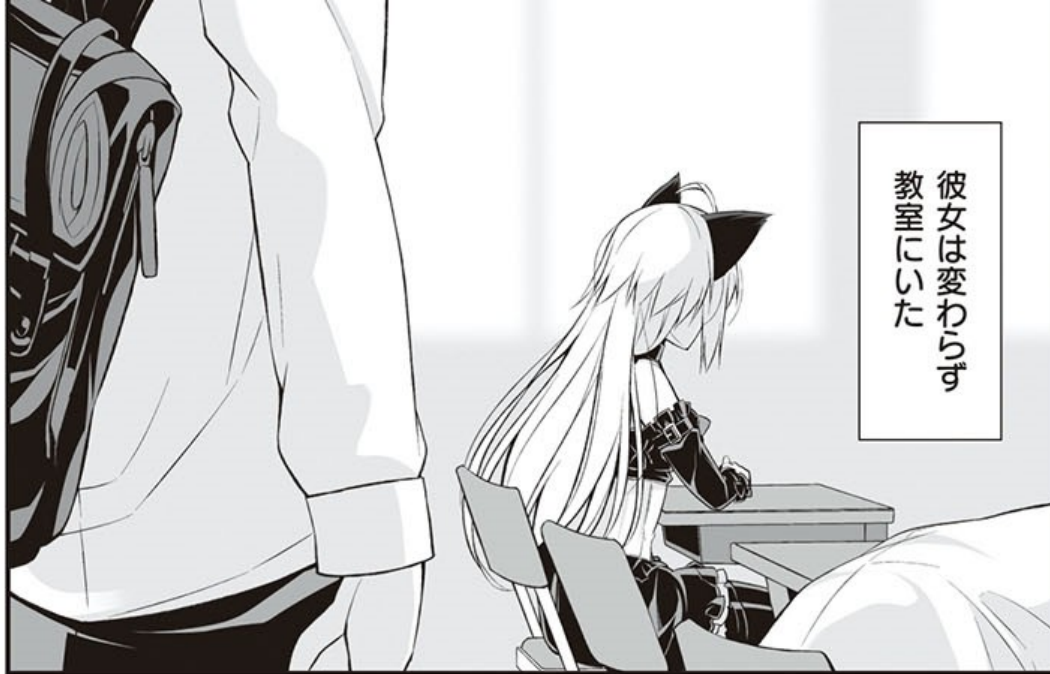
おまんこ

おまんこ













また来たのね
貴方――



気に入りました

私の下僕に
なりなさい

こうして僕は――

は
はい――

珠乃宮ナオの
下僕になった

ねことげぼくI☆END

CASE 1.

ナオの日常

—遅いつ！

最近 珠乃宮は
授業中トイレで
セックスするのに
ハマっている

ごめん
でもこうも頻繁に
呼ばれると言い訳が……

ツキッ

口答えを——

しないっ！

イライラ

※この作品はフィクションであり、実在の人物・団体・事件などとは一切関係ありません。
また、18歳未満の者の性行為を表現したものではありません。





さっさとおちんぽ
出しなさいっ

ふんっ!

ぽろん

いつも通り
貴方は動いたら
ダメですよ?

何だかんだ言いながら
期待して
勃起してるじゃない

私が一方的に
貴方のおちんぽで
楽しむんだから

ぱちゅ

くっく



キーン
コーン
カーン
コーン

たっ 珠乃宮っ
授業っ

は
は
は

は
は
は

授業っ
終わったっ
終わったっ
終わったっ！

1960
BZ

あゝもう
うるさ
五月蠅いですねっ

今いいところ
なんだからっ
そんな事
どうでもいいっ

いや……
誰か来ちやうかも

そんなの
見せつけて
やればいいでしょっ

ででも——

は
は
は

は
は
は



ぬほん

仕方ないですね

扉くらいは
閉めてあげます

でも
まだ声が――

声!?
声を出すのくらい
我慢しなさいっ

カチ

いん

いん

まん

まん

いや心配してるのは
珠乃宮の声
なんだけどな……





これで
声出なうとしよう

おちんぼ
膨らんできた...
イクんですね

うや

うや

うや

うや

うや

すん

ぐん

すん

うや

うや





ちゅっ
ちゅっ

ちゅっ

エエッ
エエッ

エエッ

おい
——また
呼びますから

すべこ
来るんどうよ

ナオの日常☆END



猫耳の
正確な
位置

リボン?

猫耳は基本は頭の中心
に描く(ただし、猫耳の向きは
(左向き・右向き)に注意して描く)
ツノは基本は
猫耳の中心を指して描く
ツノの向きは、
猫耳の向きに合わせる



・口は少し開けた
冷たい感じが
出るように

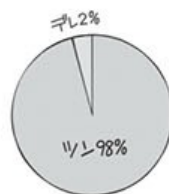
・髪は少し揺れるように



「オリキャラは性癖の見本市」なんて
たまに言われていますが
ご多分に漏れず大田自身、
ナオがめっちゃ好きですw
お話の概要は頭の中にあったんですが
流れを作ってくれたのはナオあってこそ
だったと思います。



基本中の
基本の
描き方



珠乃宮 ナオ

Nao Tamanomiya



ねことげぼくⅡ

聞いたよー
お姉様！

最近
お気に入りの
男の子が
出来たって！

例の下僕君の♡

お気に入り？

何の事？

しらばっくれても
ダメだよお姉様っ

ああ……

お気に入り——
まあそうかしら

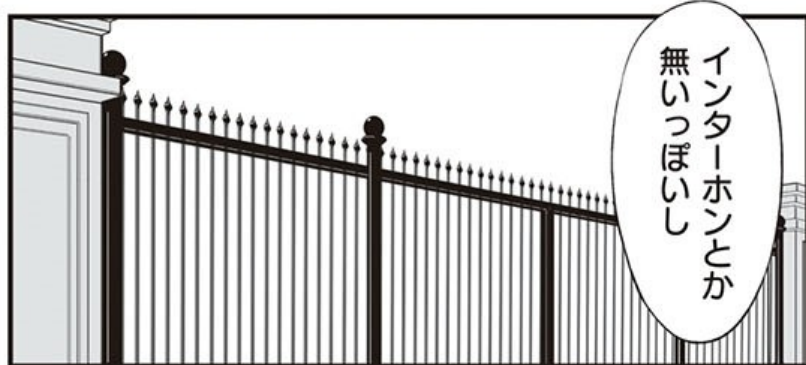
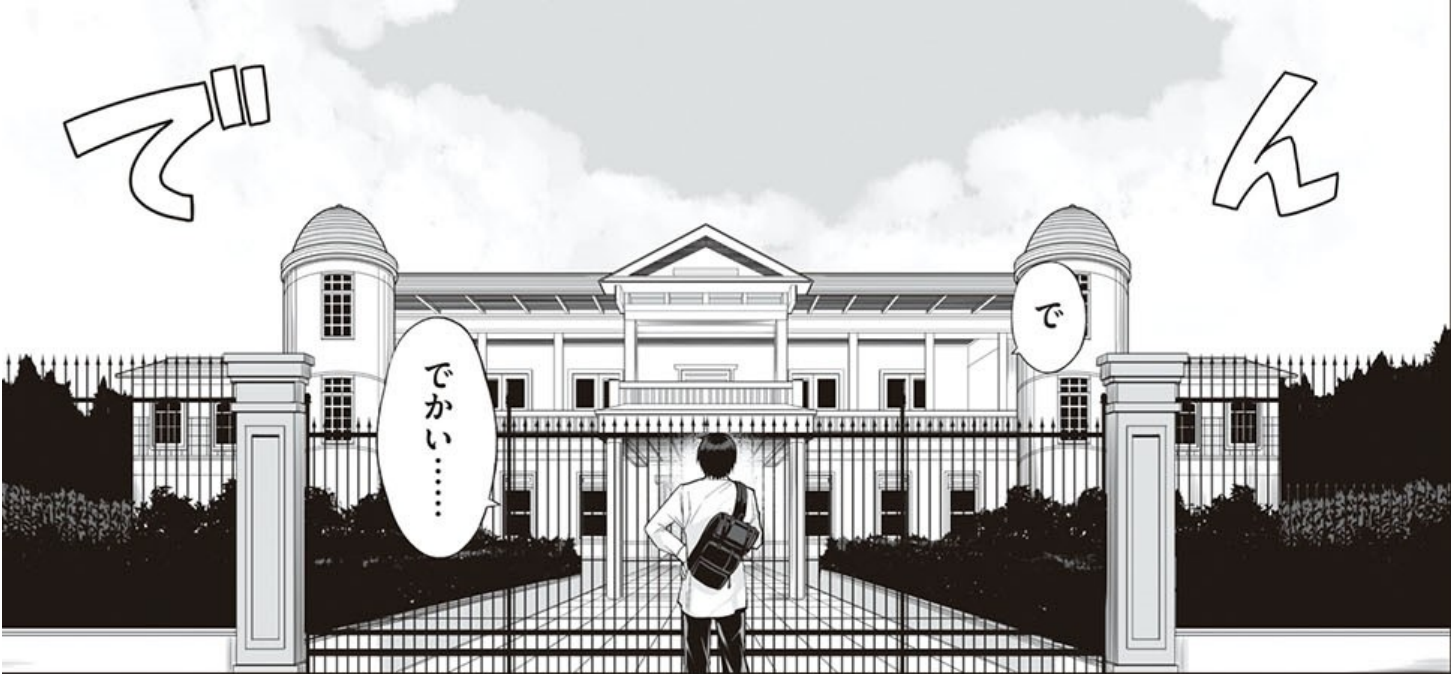
ヤキヤ

お姉様が男の子に
興味持つのって
珍しいね

名前は？

——名前？







こーやって
踏まれるのが
好きなんですよね？

そうなん
ですよ！
この変態っ！！



——仕方が
ないですね



おまんこに
挿入したいなら
お願いしなさい？

どうなの？
私におちんぼ
突っ込みたいの？

はい……っ
挿入したいです……っ







珠乃宮——！

せう

セックスの時は
いつも必死だから
よく見れないけれど

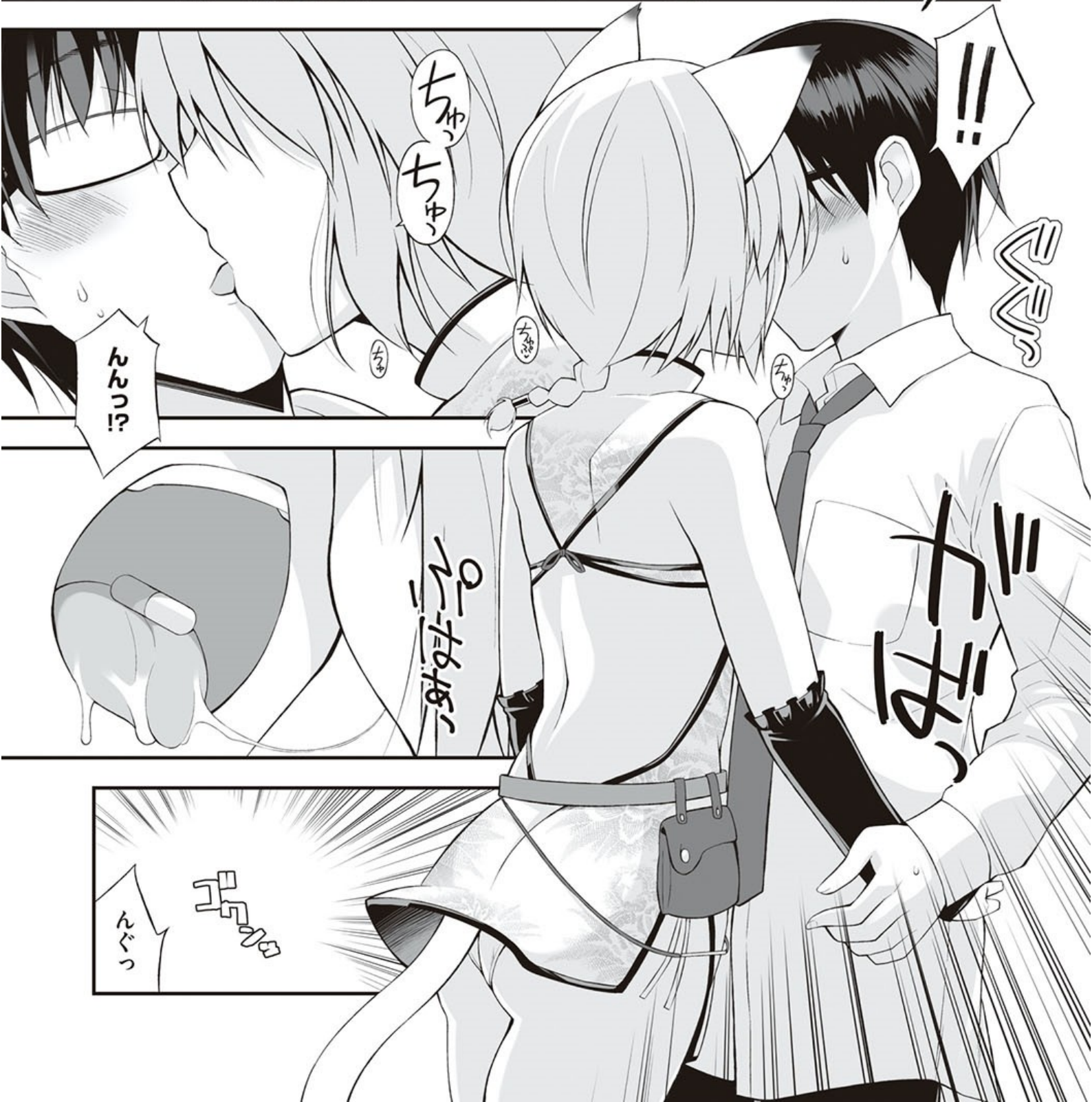
改めて見ると……

おんこ

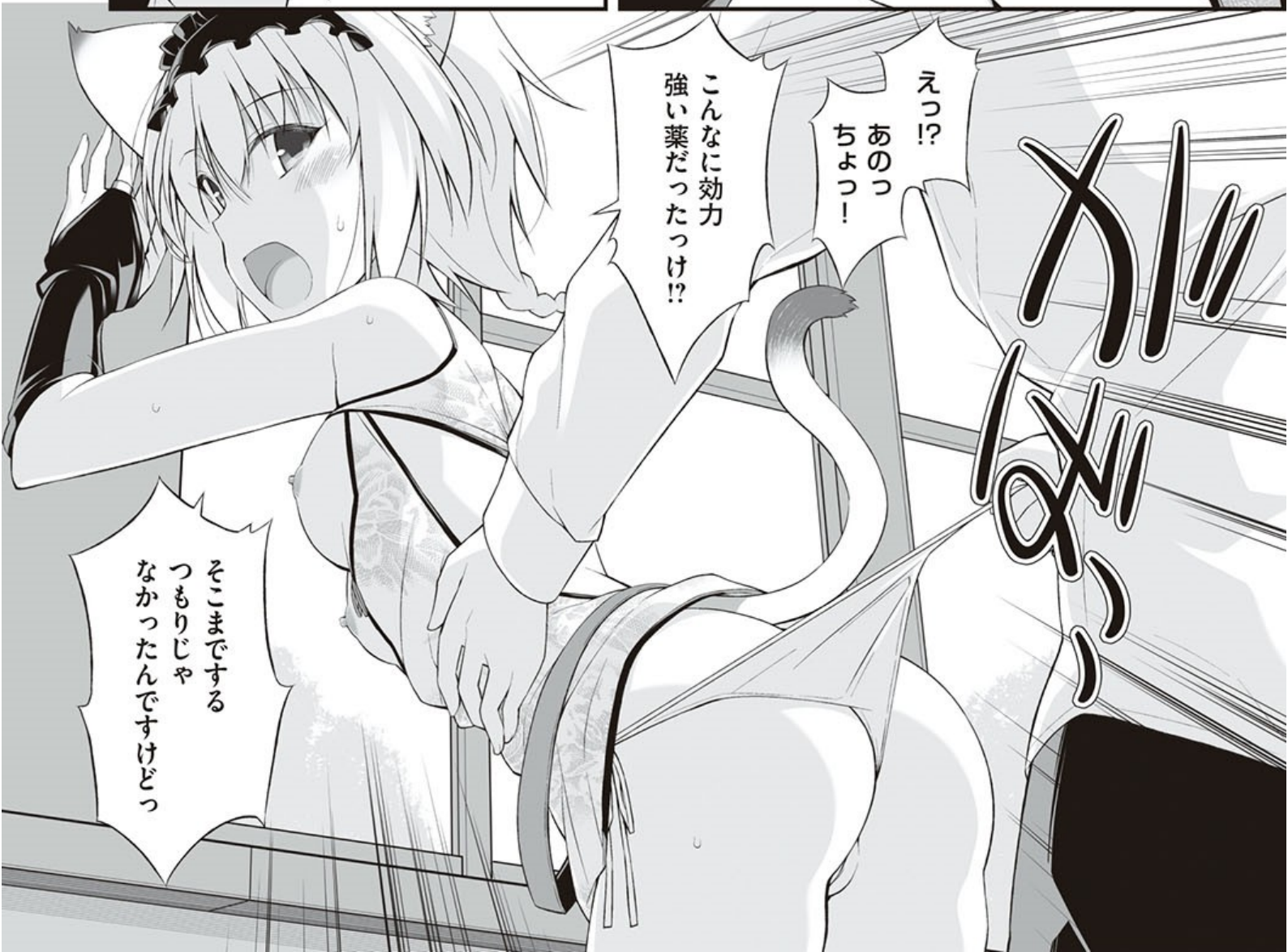
はいはあ

くう

めちやくちや
綺麗だ——









入って……っ
はいってえ♡

じゃあ ぽん…っ

はあ……♡

にゃっ！



おちんぽ
入っちゃったあっ♡

ぽんぽんぽん♡

じゃあ
ぽんぽん♡

かっ

ぽんぽん…♡

かっかっ

きん

ぽんぽん♡

ぽん

かっ

ぽん











貴方のおちんぼは
私のモノ
それを私の許可無く
使ったのであれば――

お仕置きが
必要ですね？

ああ――
そっちなあ……



挿入れます……

よっ！

貴方はいつも
私が達するまでに
ムダに射精しますからね

丁度いい
お仕置きですっ

何を呆けたままで
いるんです？

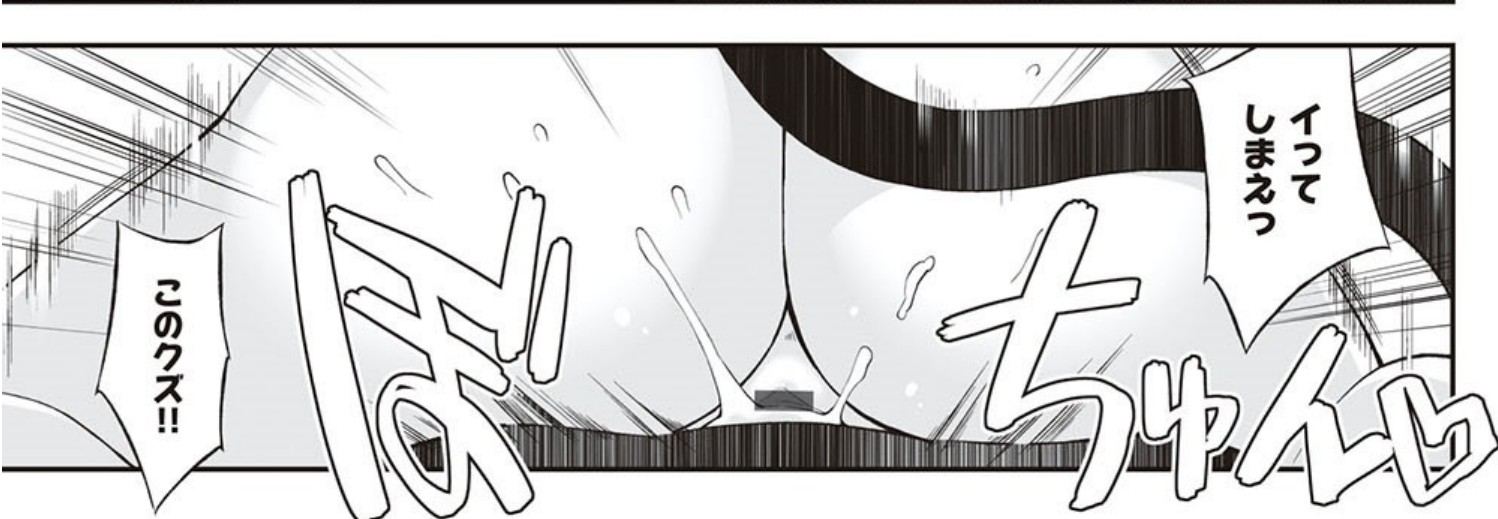
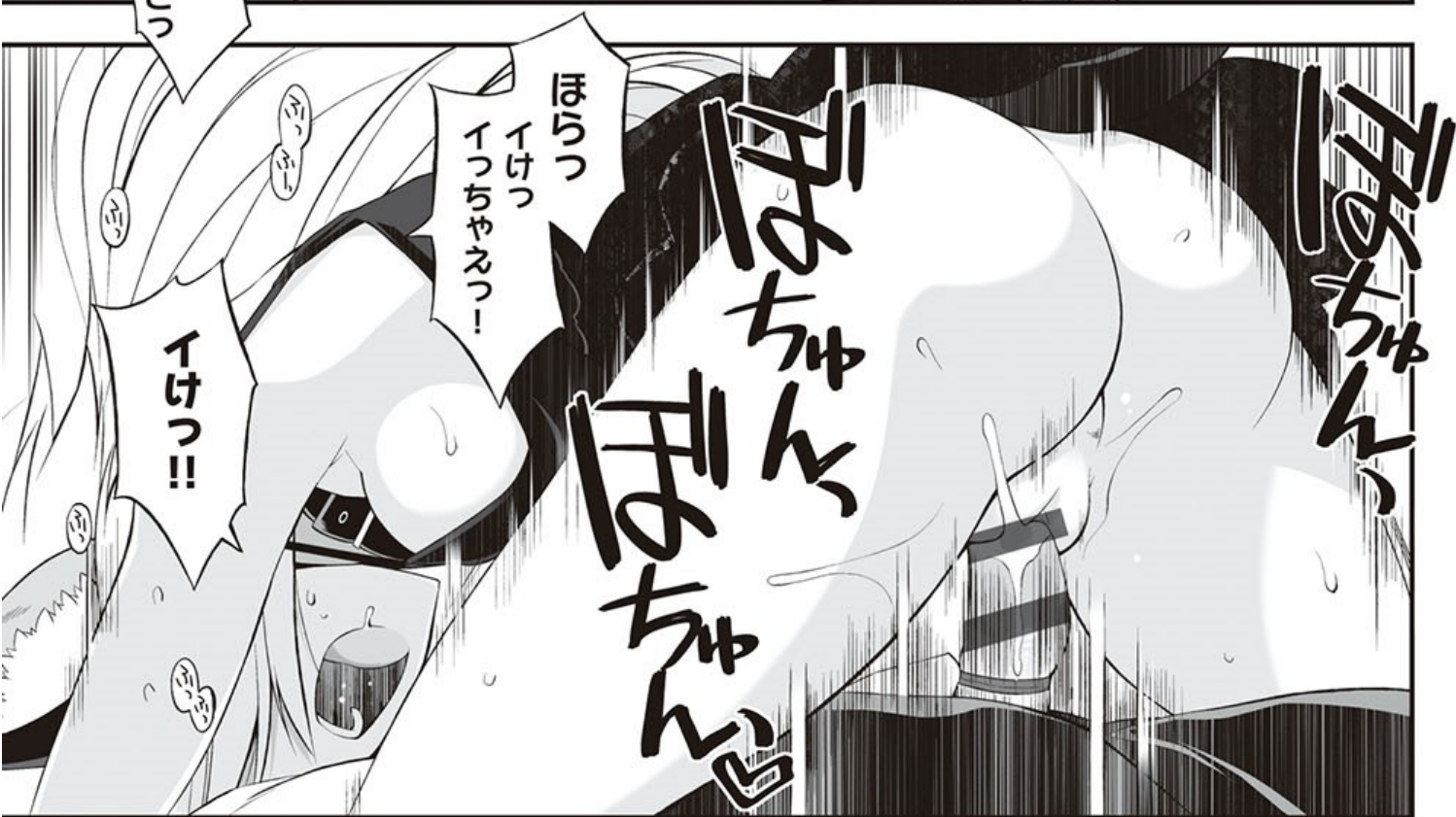
貴方も腰を
突き上げなさいっ

射精する心配は
ありませんからねっ

ぬん
ぬん

ぬん

んん







またイキそうな
顔をしてっ！

あっ



でも射精
出来ないっ



ほら お仕置き
なんですから
勝手に休まないっ！

もっと奥まで
おちんぼ
突っ込みなさいっ

1/10
1/10
1/10

1/10
1/10
1/10



ふふ……っ

射精したくて
射精したくて

頭がおかしく
なりそうですか？

おちんぼ馬鹿に
なっちゃいそうですねっ

あゝ
あゝ
あゝ

あゝ
あゝ
あゝ



お姉様のせつくすっ
お姉様しゅごいつ♡



普段 滅多に表情を
崩さないお姉様が—



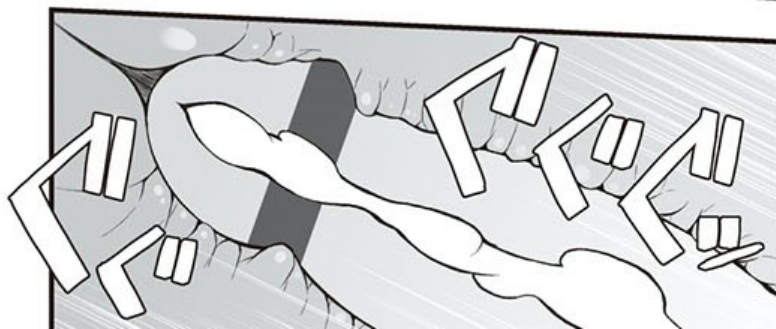
今 あんな顔をして
おちんぽを貪ってる♡



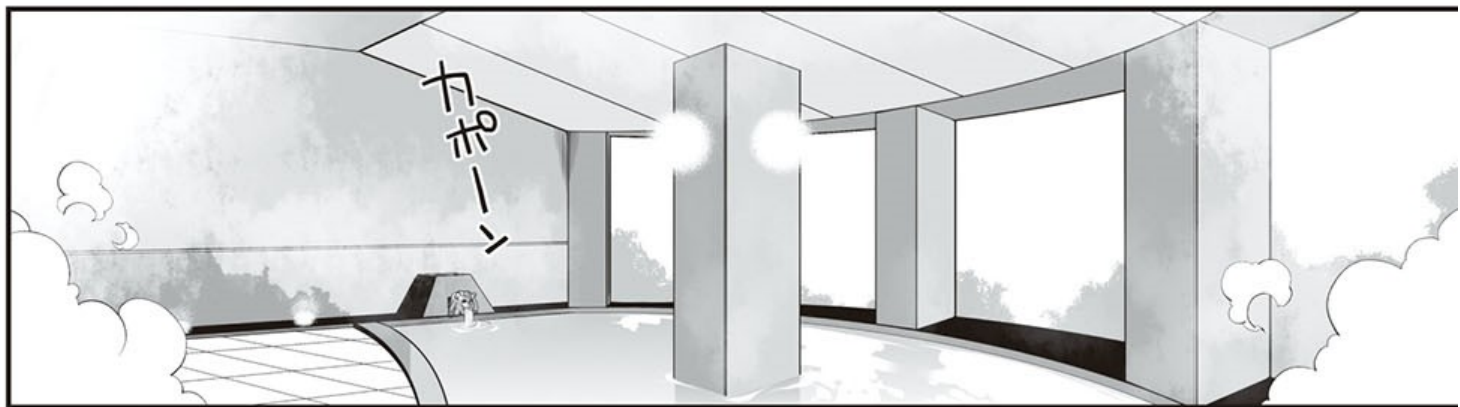
さつき
えっちした
ばっかりなのにつ
指が止まらないよう♡

ボクも
おまんこほじくるの
止まらないよう♡









——と言う訳で
ボクが飲ませた
媚薬が原因なんだ



純粋な人間だと
あんなに効果が
あるなんて……

多分お姉様が
蹴り飛ばすまで
無意識だったハズだよ

ふ——ん



で実際
どうだったん
ですか？





気付いたら蹴り
飛ばされてて……

はい……
そうです



そう……

でも理由は何であれ
私のおちんぽを
許可無しに使った事は
事実ですからね

よしよし



……



そこは褒めて
あげても
いいんじゃない？



でもお姉様
下僕君は言い訳
しなかったし

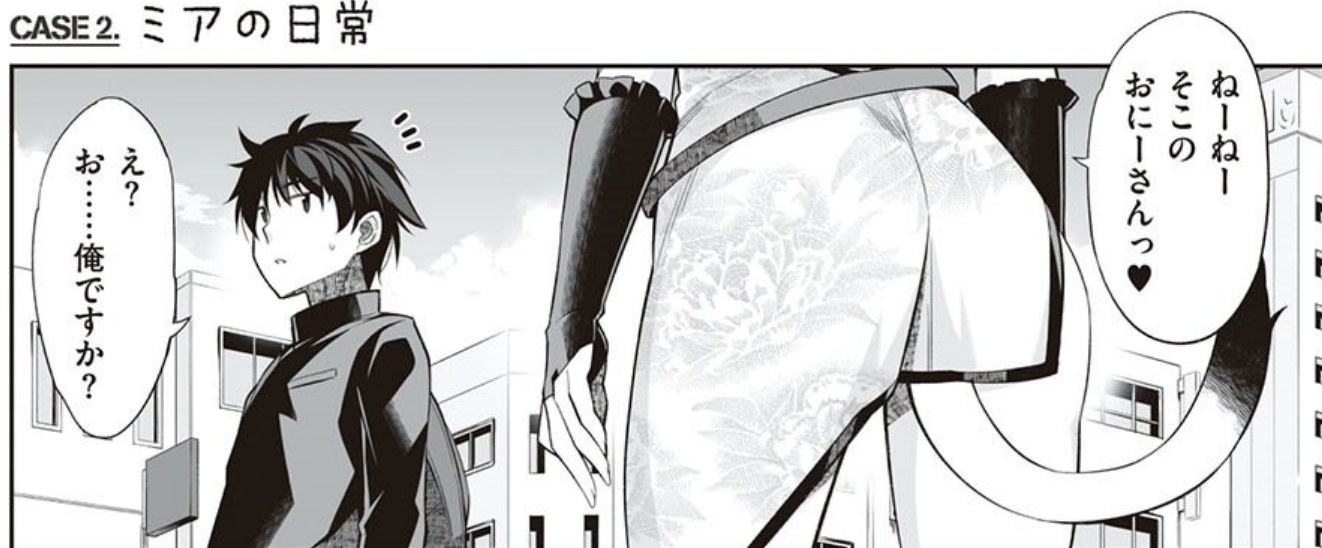


その日僕は——

はい——

お嬢様に初めて
名前を呼ばれた

CASE 2. ミアの日常



ほら
おちんぼ出してっ

ふうん……
なかなかいい
おちんぼ持つてるね♥

ここんなどこで
誰か来たら……

わく
わく

来ないから大丈夫だって
はやくそのおちんぼ
擦ってみせてよっ

ででこ——



あそっか
オカズ♥必要だね？

ちよっと小さいけど……
ボクのおっぱい
見せてあげるっ

うん

あはっ♥

いいよおっ
もっとおちゃんぽ
シコシコしてると
見せてっ

う……ううっ
おっぱい……
おっぱいっ

ボクもおまんこ
弄るからあっ

可愛いわ

はー

ふー

ニギ
ニギ

ニギ
ニギ

うん
うん

しっ
しっ





ほら...
見える?

ボウのつるつる
○りまんこー

大サービス
なんだからね♡

あつは♡
おちゃんぽつと
ギンギンになったね♡

きんきん

は

あ

でもね

セックスは
させてあげない♥

じゃあ最大のご褒美♥

ボウのおまんこに
ぶっかけていいよ♥

ほらもつと
おちんぽ早くっ
早く擦って

ああ……
挿入したいっ
挿入したいですっ

そのまま
おちんぽみるくを
ボウのおまんこに
びゅーびゅーって
ぶっかけて♥

はあっ はあっ
射精るっ
射精ますっ









しほ
ちよとため。

身長低め
おっぱい小さめ



小悪魔系の妹を出そう！ と思ってデザインしました。
実はセックスよりオナニーが
大好物みたいな設定があるんですが
本編ではイマイチ活かせるので(IIで最後オナニーしてるのは
そのせい)日常パートでそれっぽい
お話を描きました。

- ・エロいのでエロいことばっかり考える。
- ・複数の娯夢を持ち歩く



ツンデレ
ネコミミ
おじょうさま

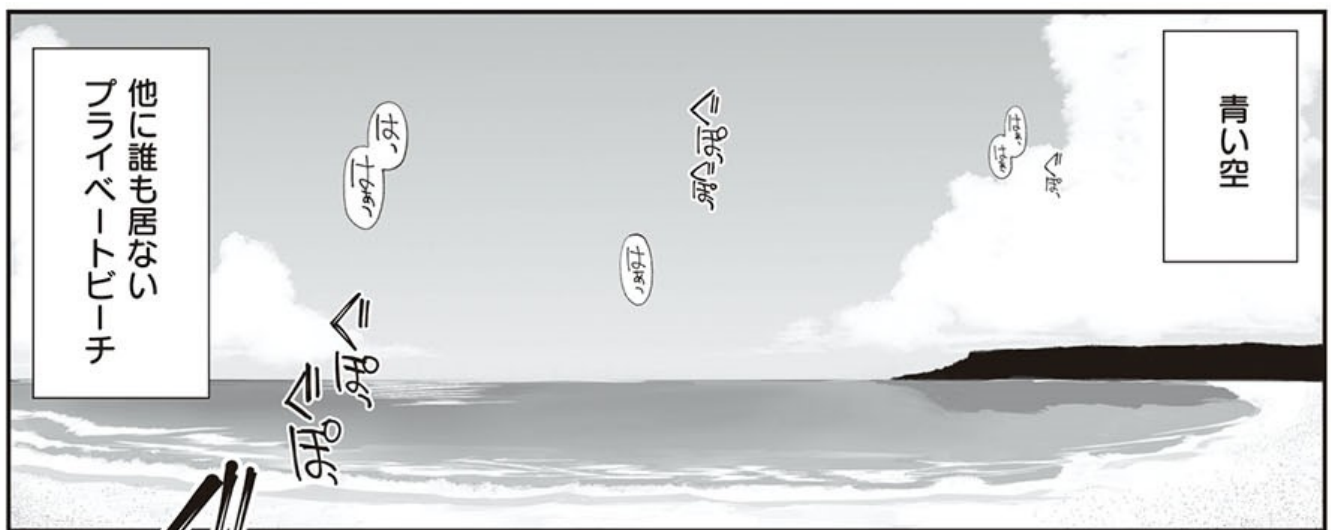
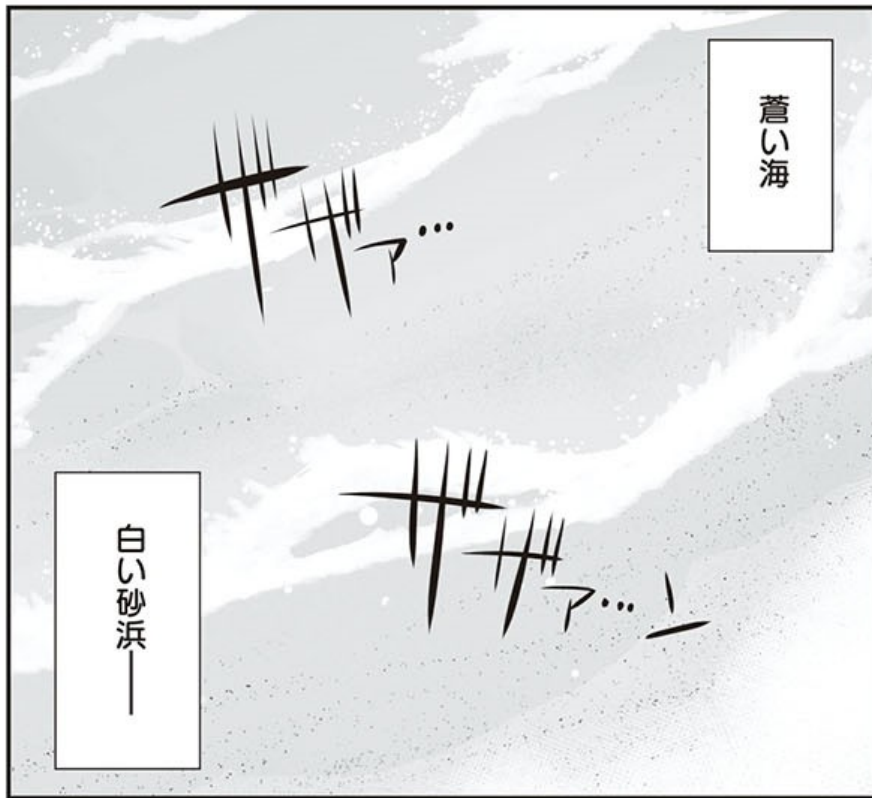


小悪魔エロ
ネコミミ
おじめさま

珠乃宮 ミア

Mia Tamanomiya





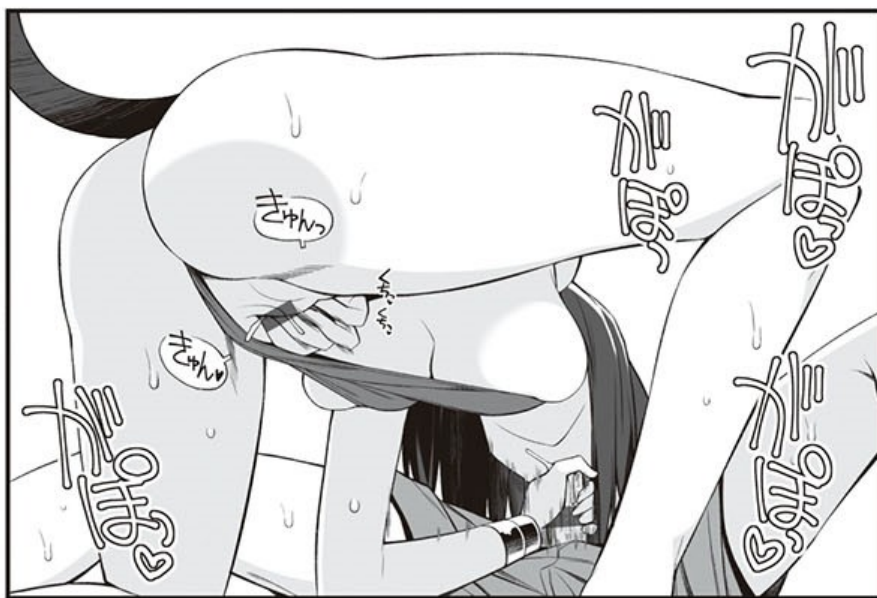


フェラチオ
されてました



何故こんな事にな
っているのか

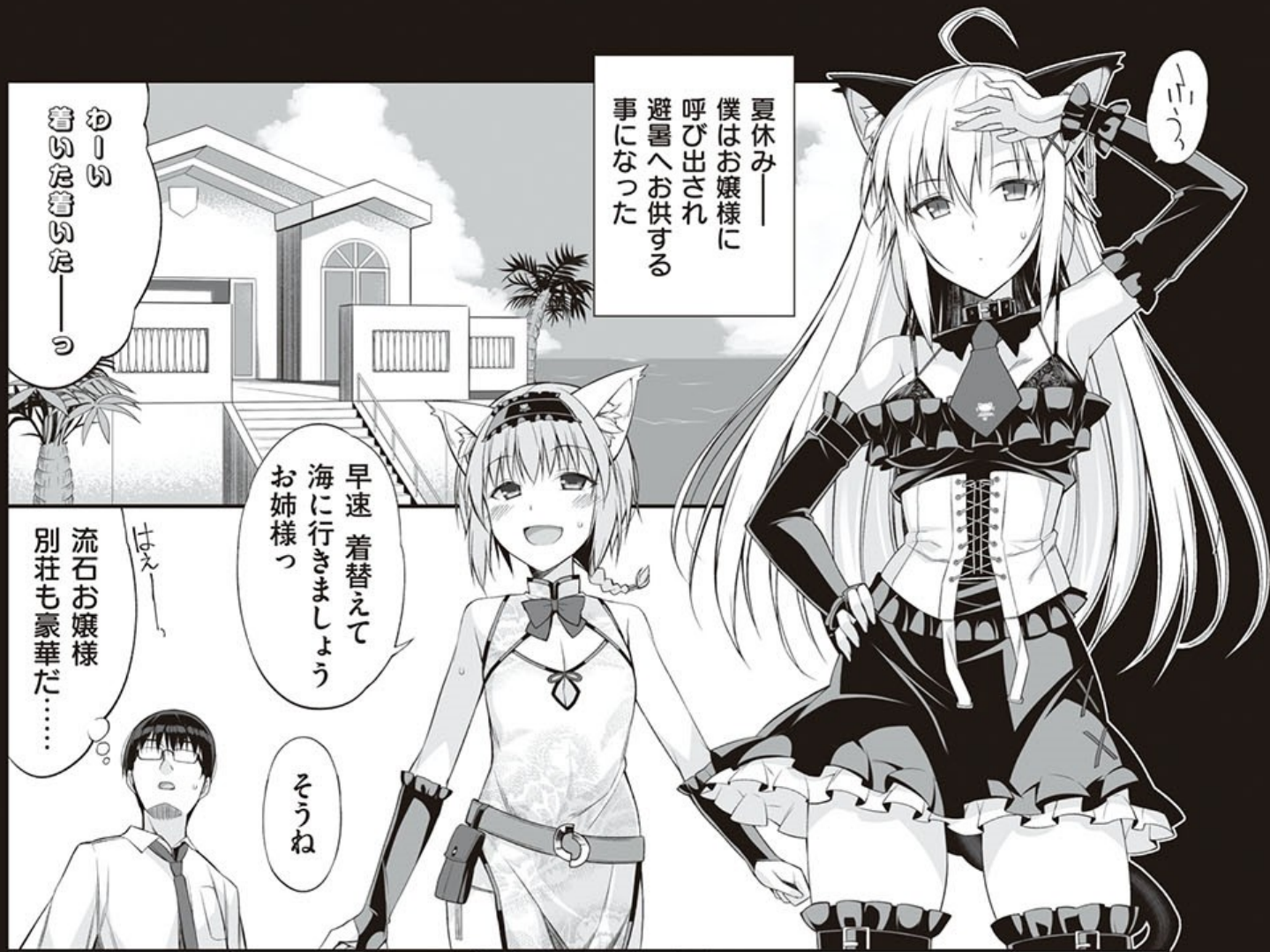
なるほどね



ふうん……

これが
ナオお気に入りの
おちんぽかあ♡

少し前に遡る——



夏休み—
僕はお嬢様に
呼び出され
避暑へお供する
事になった

んーっ

わーい
着いた着いた—っ

早速 着替えて
海に行きましょう
お姉様っ

そうね

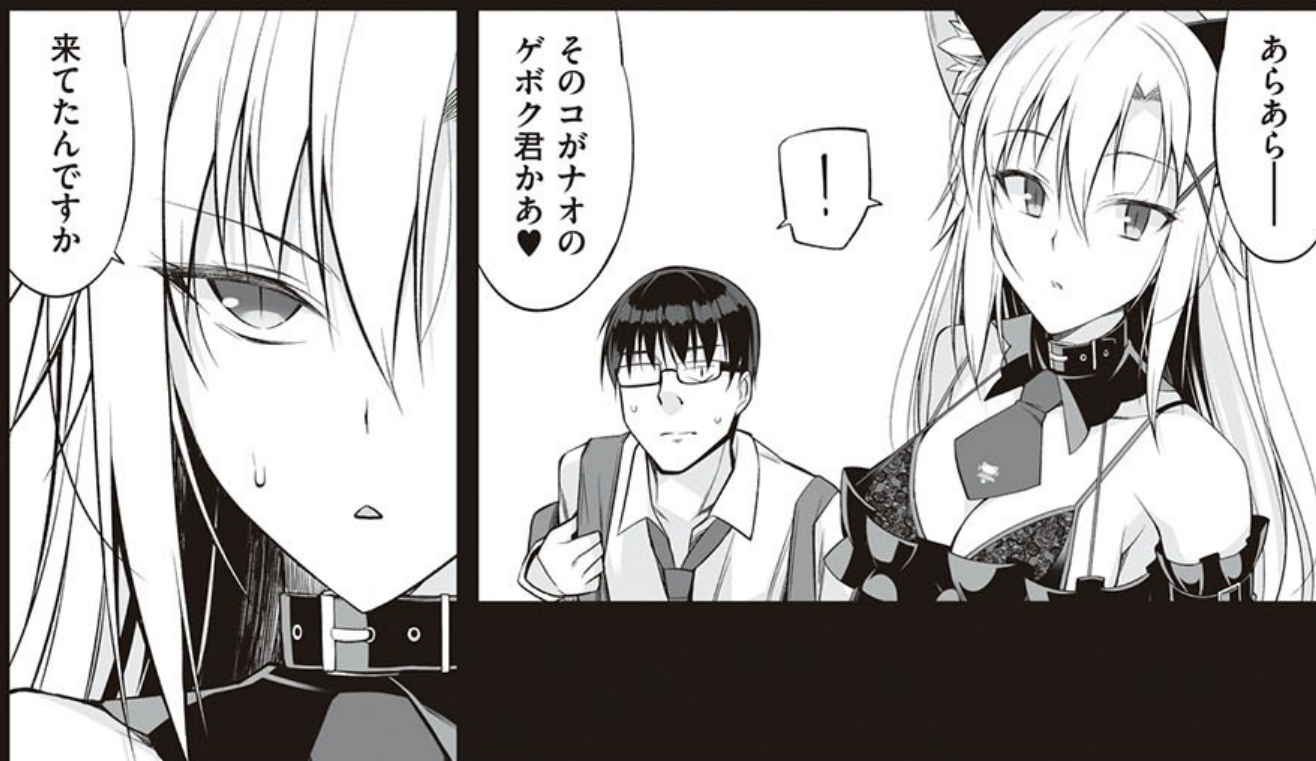
はえ—
流石お嬢様
別荘も豪華だ……



アキト！
荷物を持って
早く来なさい！

はい

はい



あらあら—

！

そのコがナオの
ゲボク君かあ♡

来てたんですか

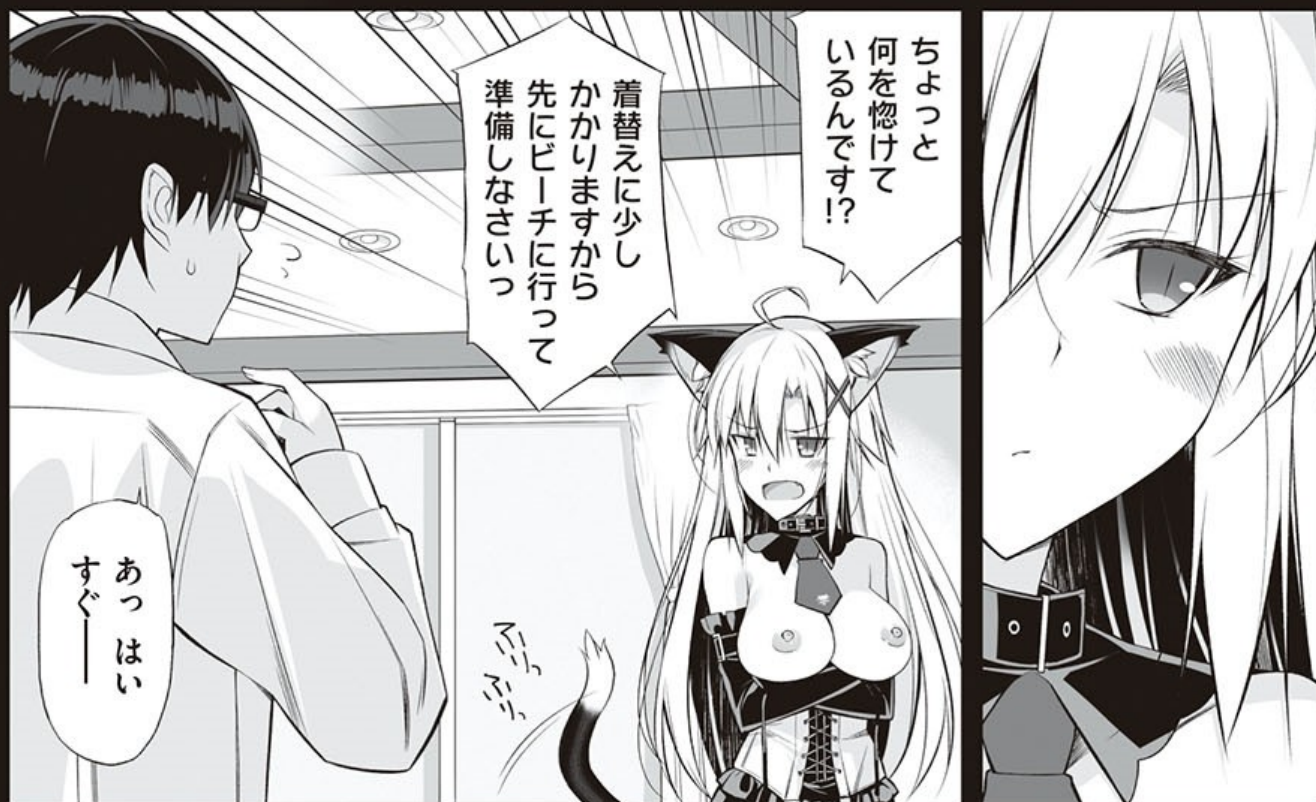


リン姉様！



珠乃宮の
お姉さん……？
何か苦手そうに
してるな……





まさか
こんな事に――

そーだ♡

ナオがして
なさそうなコト……
しちやおっかな――

ふにふに……

えっ……
な……

どおっ？
柔らかいおっぱいに
ガチガチのおちんほを
挟み込んで――



どおっても
気持ちいいでしょ♡

我慢しなくても
いいのよ？

私にいっぱい
ぶっかけて♡

ううっ そんなに
吸われたらもうっ……！





はあ...♡

はあ...
やっぱり我慢
出来ない♡

精液の匂い嗅いたら
スイッチ入っちゃった♡

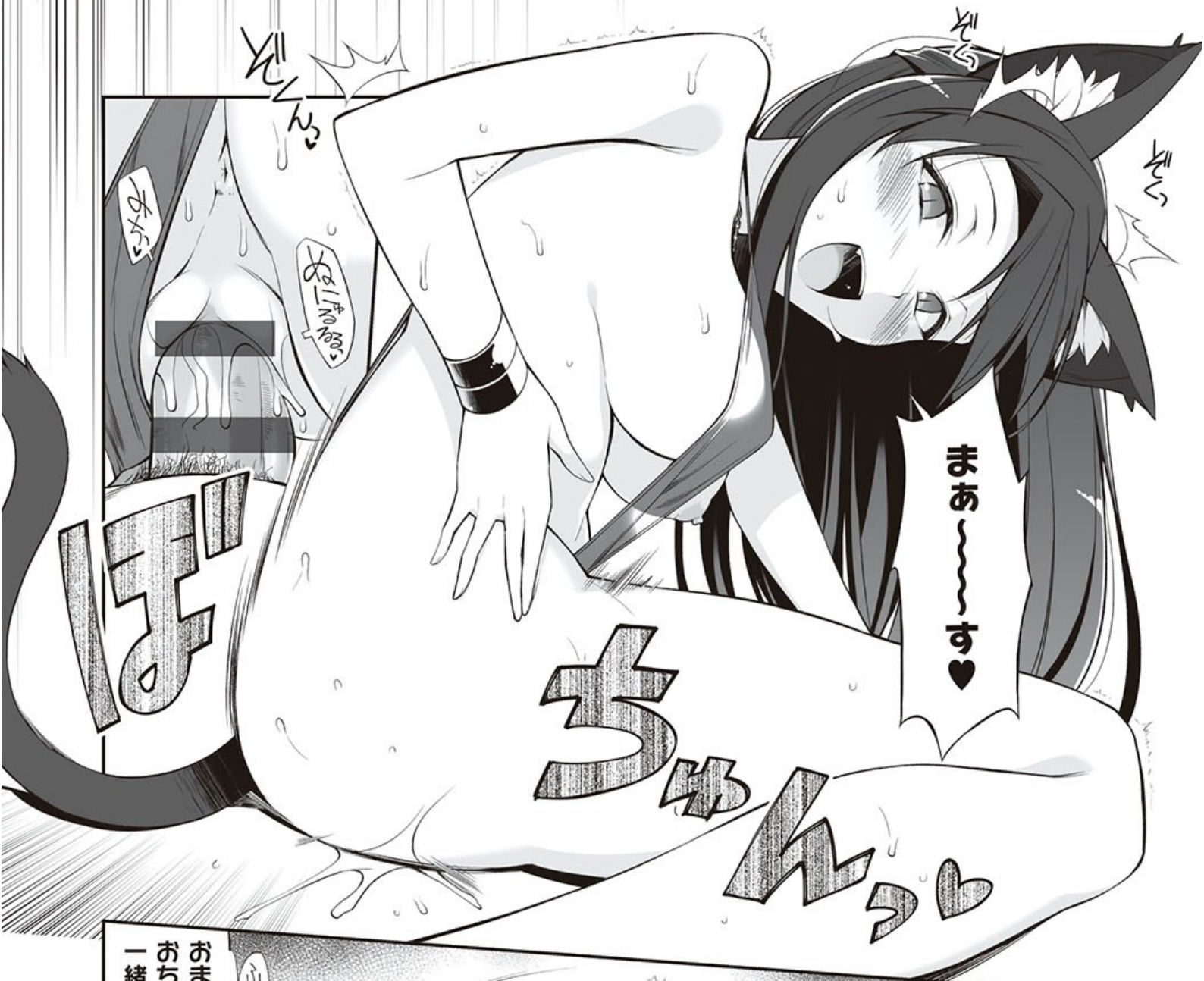
はあ♡



貴方のおちんぽ...
私のおまんこでえ〜

いただきー

はあ



まあ〜〜す♡

もぐんっ♡

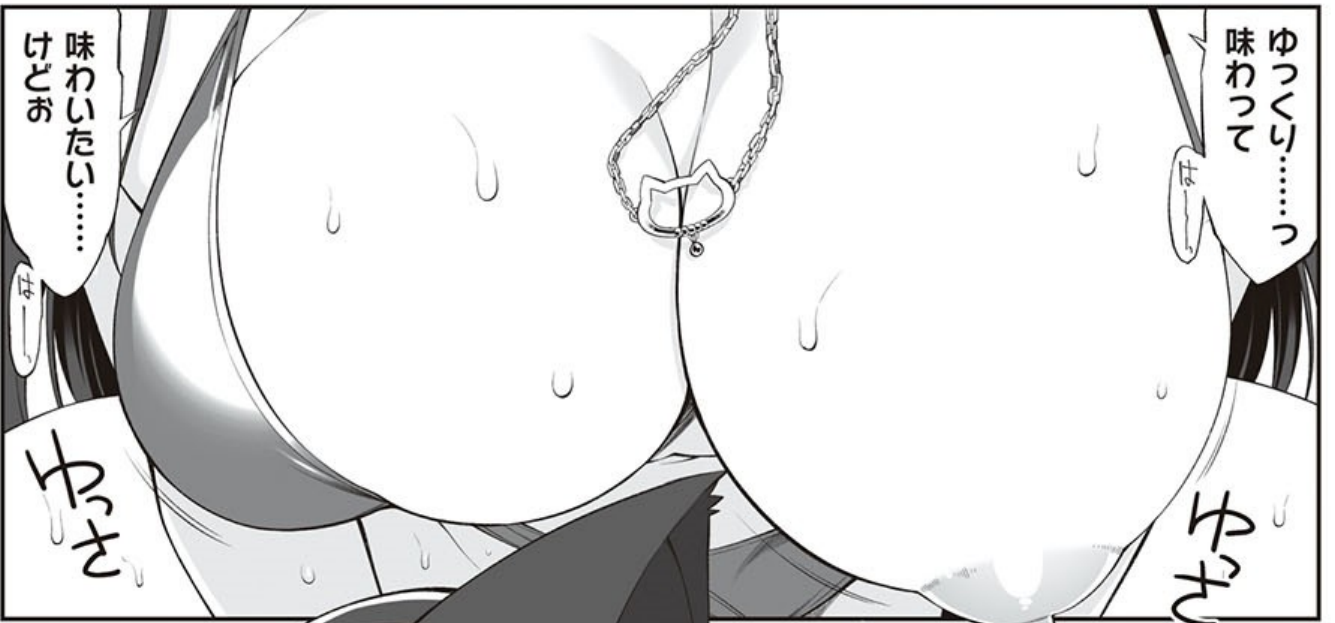
ぽん



ナオと違って
優しく犯して
あげる♡

ゆっくら
ゆっくら……♡

おまんこと
おちんぽが
一緒になる感じ♡



ゆっく...
味わって

味わいたい...
けどお

やっ

やっ

ゴキ

でもお
やっぱり
無理いっ♡

勝手に腰が
ぱんぱんしちゃうのぉ♡

おちんぽ最高っ

膣内射精して♡

私のおまんこに
精液叩きこんで♡

やっ

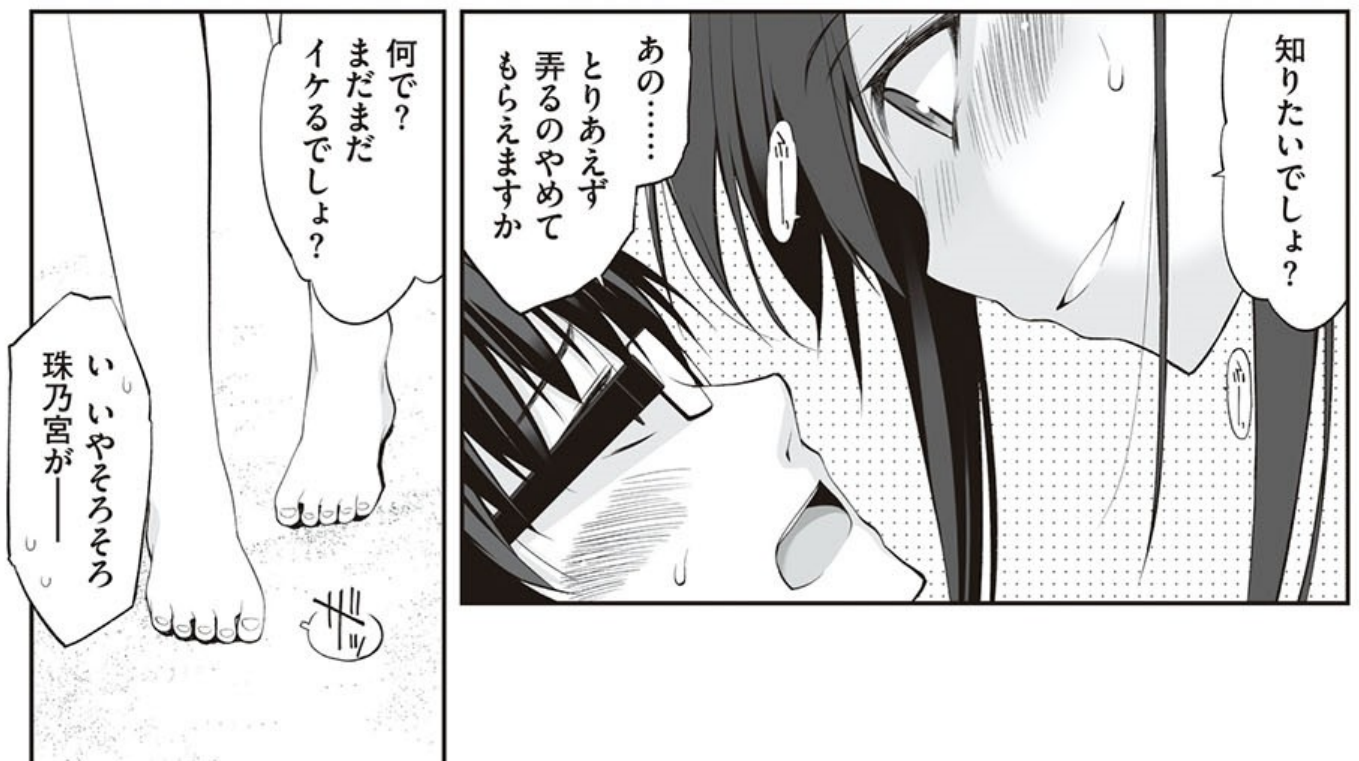
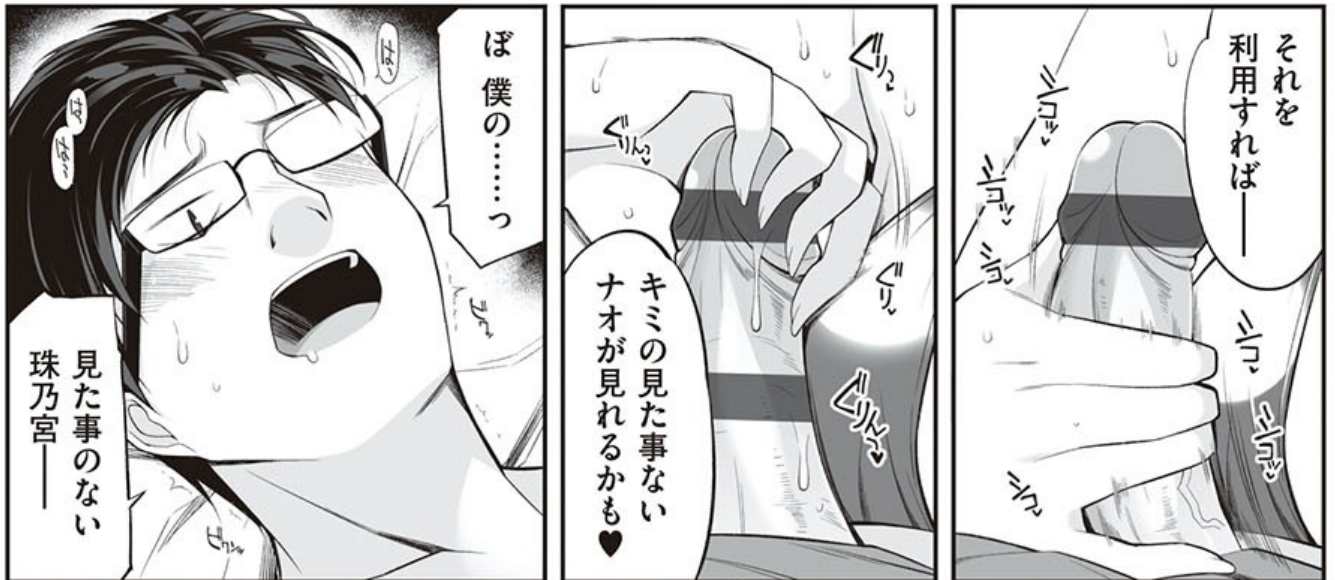
やっ

やっ

やっ







ゴゴゴゴゴゴ

……何を
して
いる
ん
で
す
か？

あ
ナ
オ

ナ
オ

いやちよこと味見……
じゃなくて——

あ
あ
の
珠
乃
宮
ほ

んん

んん

きゅん

ゴ

あ——
怒っ
て
る
怒っ
て
る

あのねナオ
私が無理矢理に……

関係ありません

ド
キ
キ
ミ



また私の許可無く
このおちんぽを
使って――

アキト？

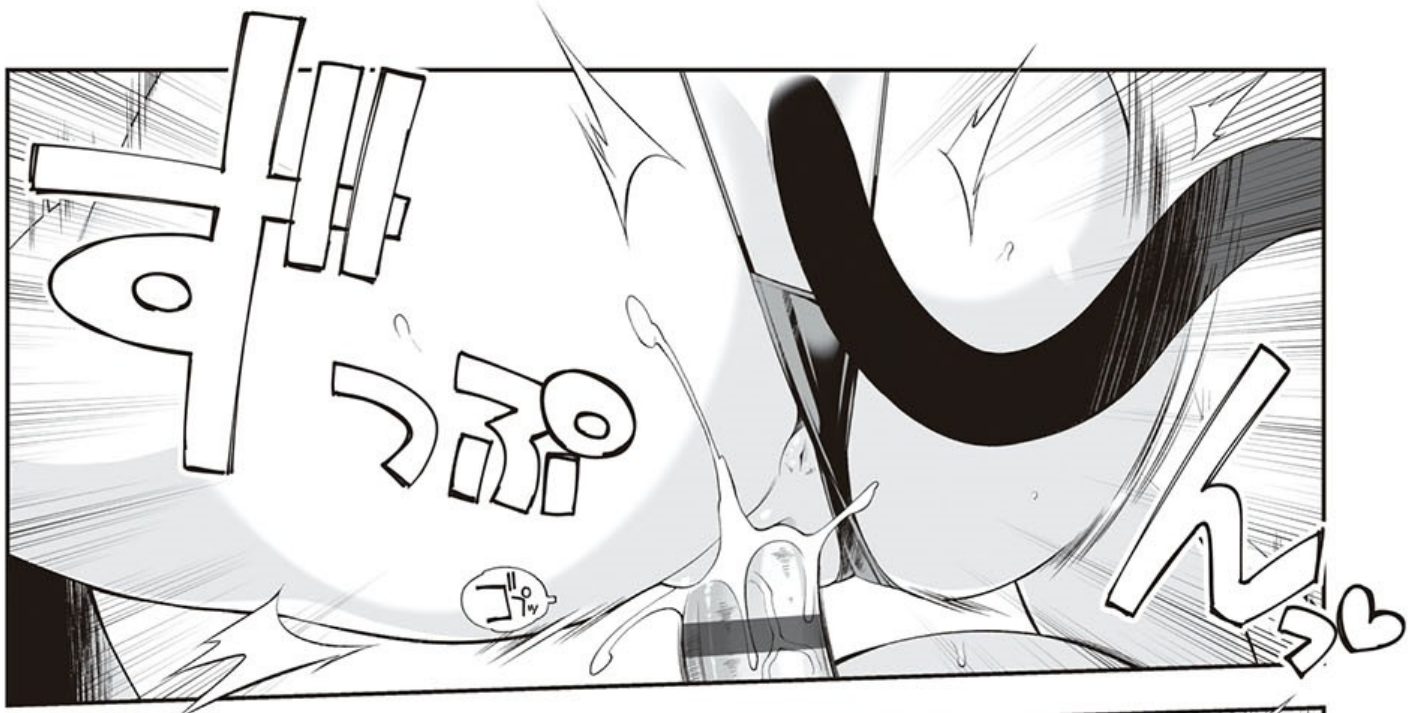
貴方のおちんぽは
私だけのモノって
言いましたよね？

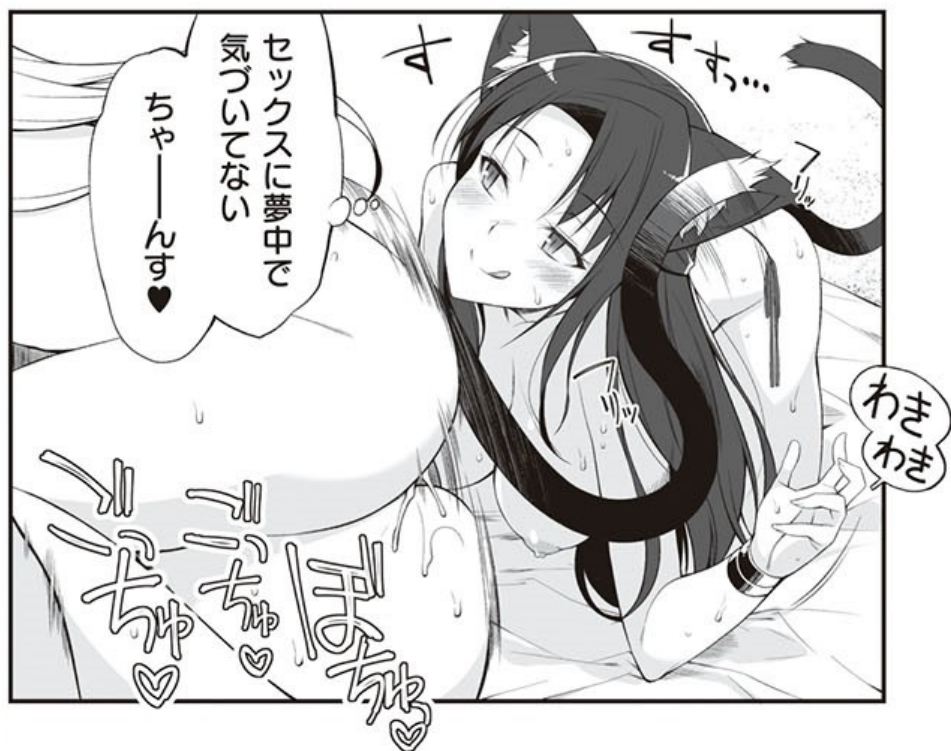


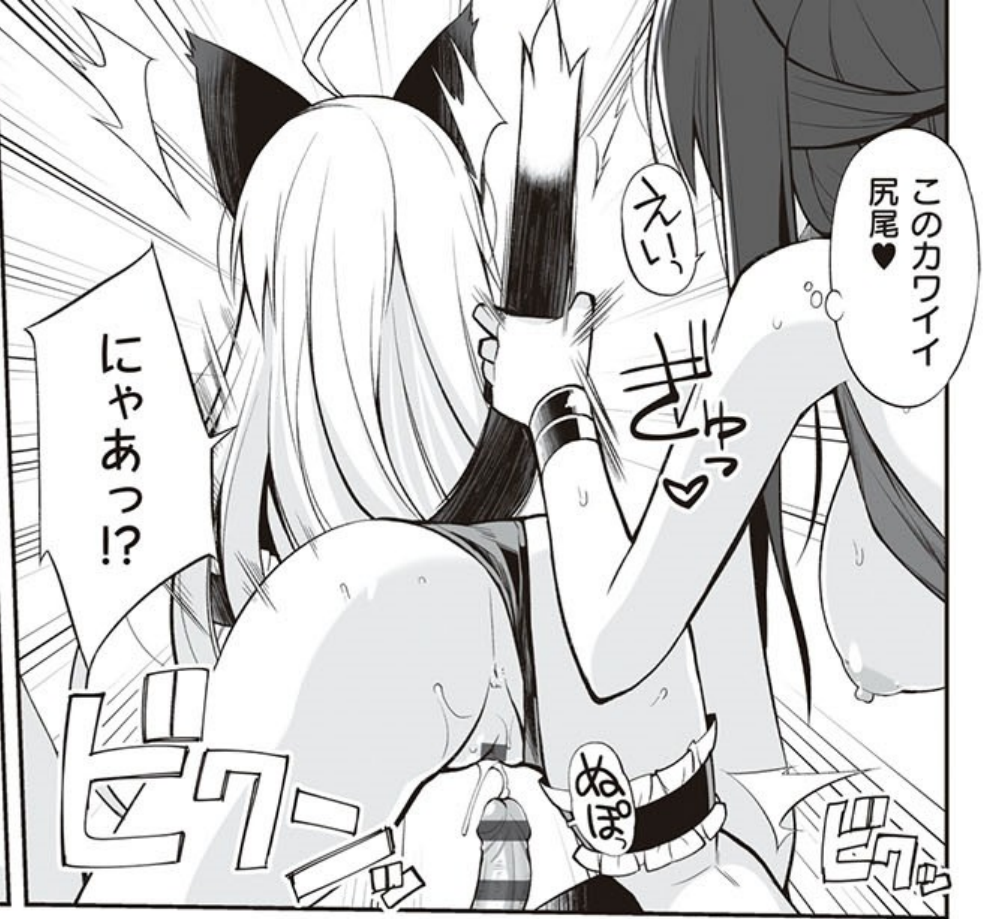
そんな分からず屋の
おちんぽには――



きついお仕置きが
必要ですね









ごめん
珠乃宮っ
挿入れるよっ

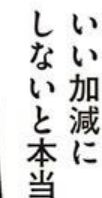
ね？
いつもと反応が
違うでしょ？

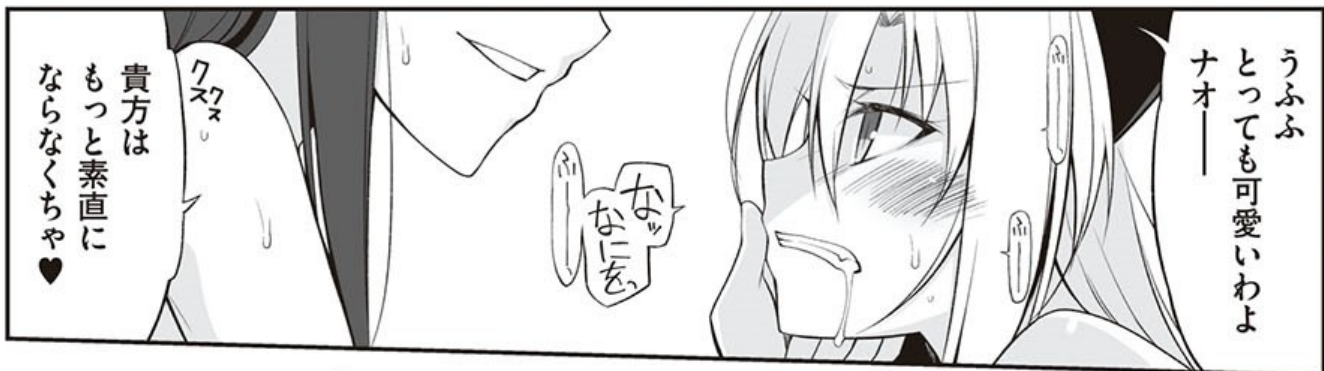
アキトっ やめなさいっ
お仕置きですよっ

まーだ強がり言ってる
ゲボク君尻尾持ってみて？

はい

あっ
ちゅっ







告白してもツンツン
してた珠乃宮



いつもそっけない
態度の珠乃宮



罵倒しながら
犯してくる珠乃宮



その珠乃宮が――

その珠乃宮が
こんな――

びくびく

は――

は――

は――

は――

は――

は――

は――

こんな蕩けた顔を――









CASE 3. リンの日常

こんにちは

家庭教師の珠乃宮リンよ
よろしくね♪

あ……っ
よろしく
お願いしますっ

あら？
緊張してる？

わあ……
猫耳のお姉さんだ
初めて見た

ふふ♥
緊張しなくても
大丈夫

はい……

優しく
教えてあげるね？

※この作品はフィクションであり、実在の人物・団体・事件などとは一切関係ありません。また、18歳未満の者の性行為を表現したものではありません。

って……なあに？
さっきから
私の身体——
えっちな目で見て♡

あ♡

もしかして
キミ童貞？

いや……

あ♡

そうなんだ♡

じゃあおっぱい見たくて
しょうがないでしょ？

ほら♡
生おっぱい♡

ぽ

!?

うん♡

いきなり
何を――

いいのよ
遠慮しないで
家庭教師なんだから

それにココも……
見た事ないでしょ？

は……はい

ほおら見て――
これが廿の子のおまんこ♡

さあ……こっちに来て♡
イイコト教えてあげる

きゅん

きゅん

んん

んん

ギシ

んん

よく見て
お勉強しましょ

今からキミの
童貞おちんぽが
私の淫乱おまんこに
食べられちゃうからね

ほう……どうしたら
よく見えるでしょう？

おちんぽとおまんこが
合体しちゃってるとこ♡

それじゃあ……
動くわね♡

おちんぽっ
童貞おちんぽ
最高っ♥

おちんぽっ
童貞おちんぽ
最高っ♥

見て見てっ♥
ぐちよぐちよおまんこが
おちんぽ唾えしてるといおっ♥

ほらっ
ずっぽ♥
ずっぽおん♥

キミのおちんぽっ
最高っ

うひひ
まだイっちゃダメよ♥
もっと楽しみましょ♥

おちんぽっ
最高っ

おちんぽっ
最高っ

おちんぽっ
最高っ

おちんぽっ
最高っ

おちんぽっ
最高っ

おちんぽっ
最高っ

おちんぽっ
最高っ

おちんぽっ
最高っ

おちんぽっ
最高っ

おちんぽっ
最高っ

おちんぽっ
最高っ

おちんぽっ
最高っ

おちんぽっ
最高っ

え？
そっちを
向いて欲しい？

ごめんごめん
キミのおちんぼ
よすぎて
必死になっちゃった

私のえっちな顔と
おっぱい見ながら
射精したかったのね

スケべさん♡

遠慮なくアへ顔と
おっぱい見て射精して♡

膣内射精きてえっ♡

ぬほ♡

ぬほ♡

ぬほ♡

ぬほ♡

ぬほ♡

ぬほ♡

ぬほ♡



♡
#の♡

膣内射精
きたあつ♡

♡
#の♡

♡
#の♡

♡
#の♡

♡
#の♡

♡
#の♡

♡
#の♡

私もち♡イク♡

♡
#の♡

♡
#の♡

♡
#の♡

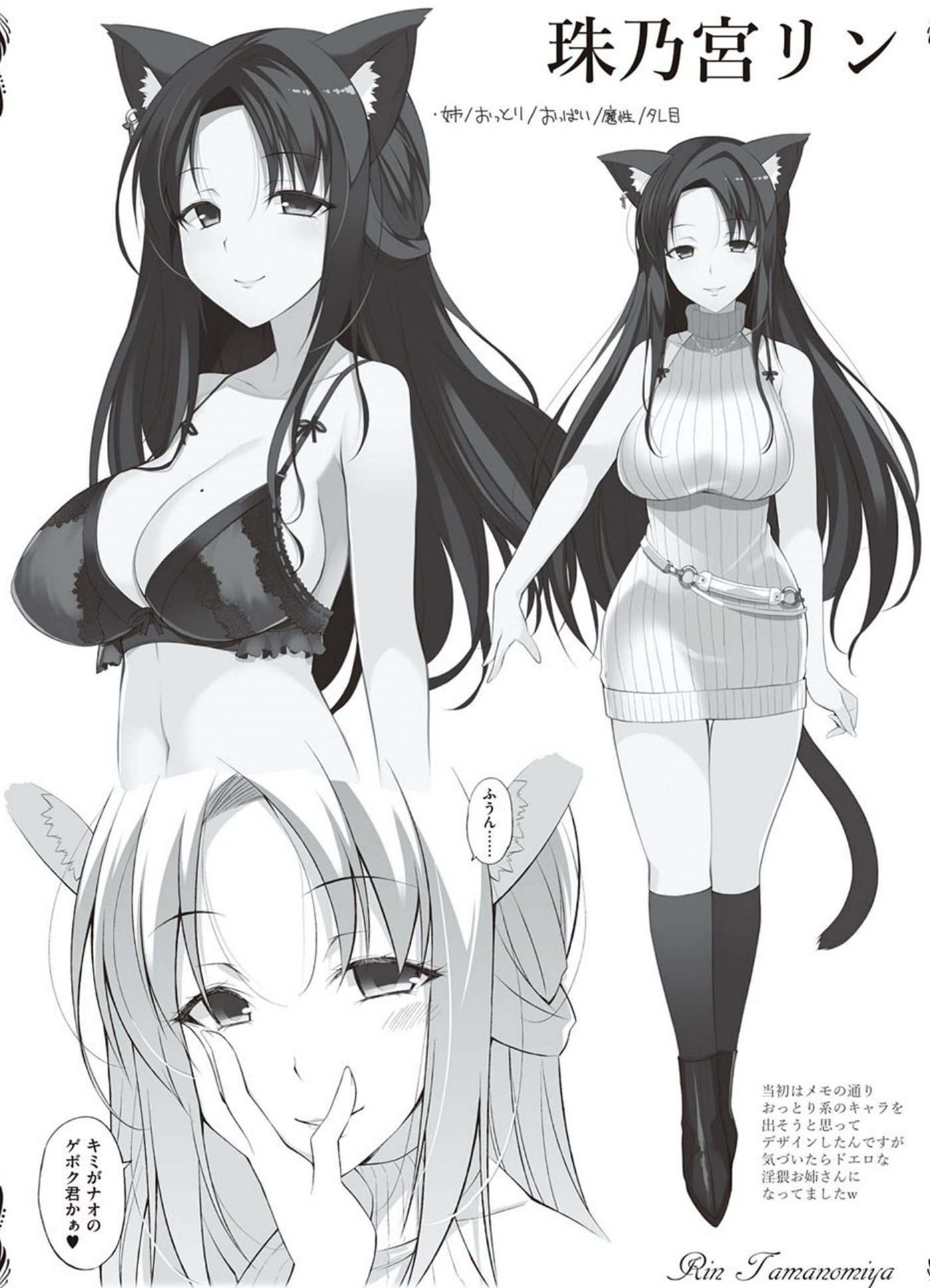
♡
#の♡

♡
#の♡

♡
#の♡

珠乃宮リン

・姉/おっとり/おばい/魔性/9L目



当初はメモの通り
おっとり系のキャラを
出そうと思って
デザインしたんですが
気づいたらドエロな
淫猥お姉さんにな
ってましたw

Rin Tamaomiya



私は孤立して
生きてきた

見て見て！
あの娘 頭に猫耳が
生えてるわ！

コスプレだろ？
え 本物？
尻尾もあるって？

普通の子じゃないわ
……気持ち悪い

みんな私が
「少し」違う事を
気持ち悪がっている
ようだった

ね こ と げ ぼ く IV

だから自分を別のモノだと
ハッキリさせる為
制服を着るのをやめた

誰とも関わろうと
しなかった

それなのに

なのに
アイツは――



あんな事を――



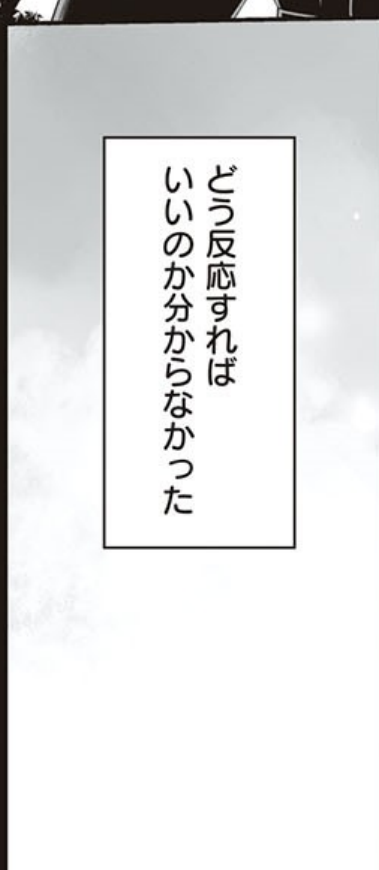
突然向けられた
一方的な好意

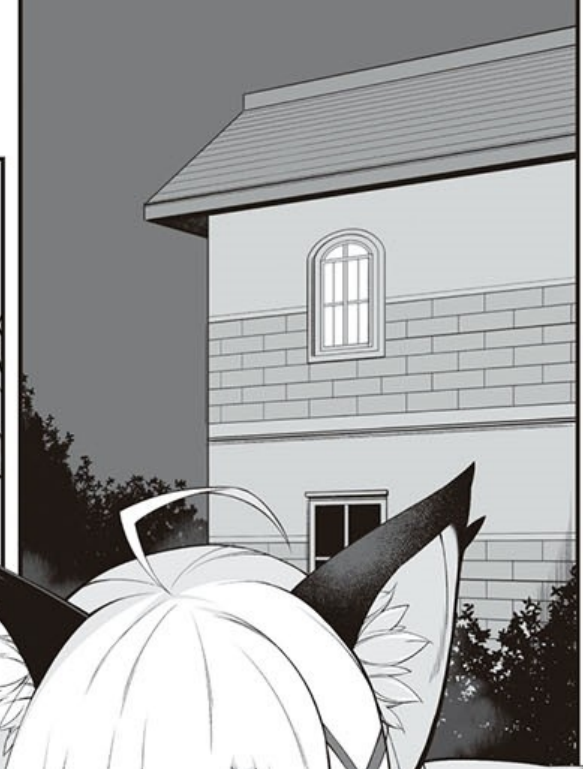
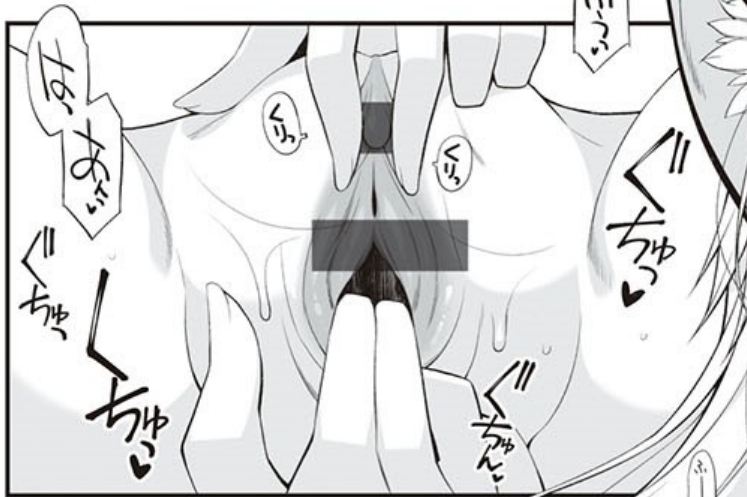


私は困惑した

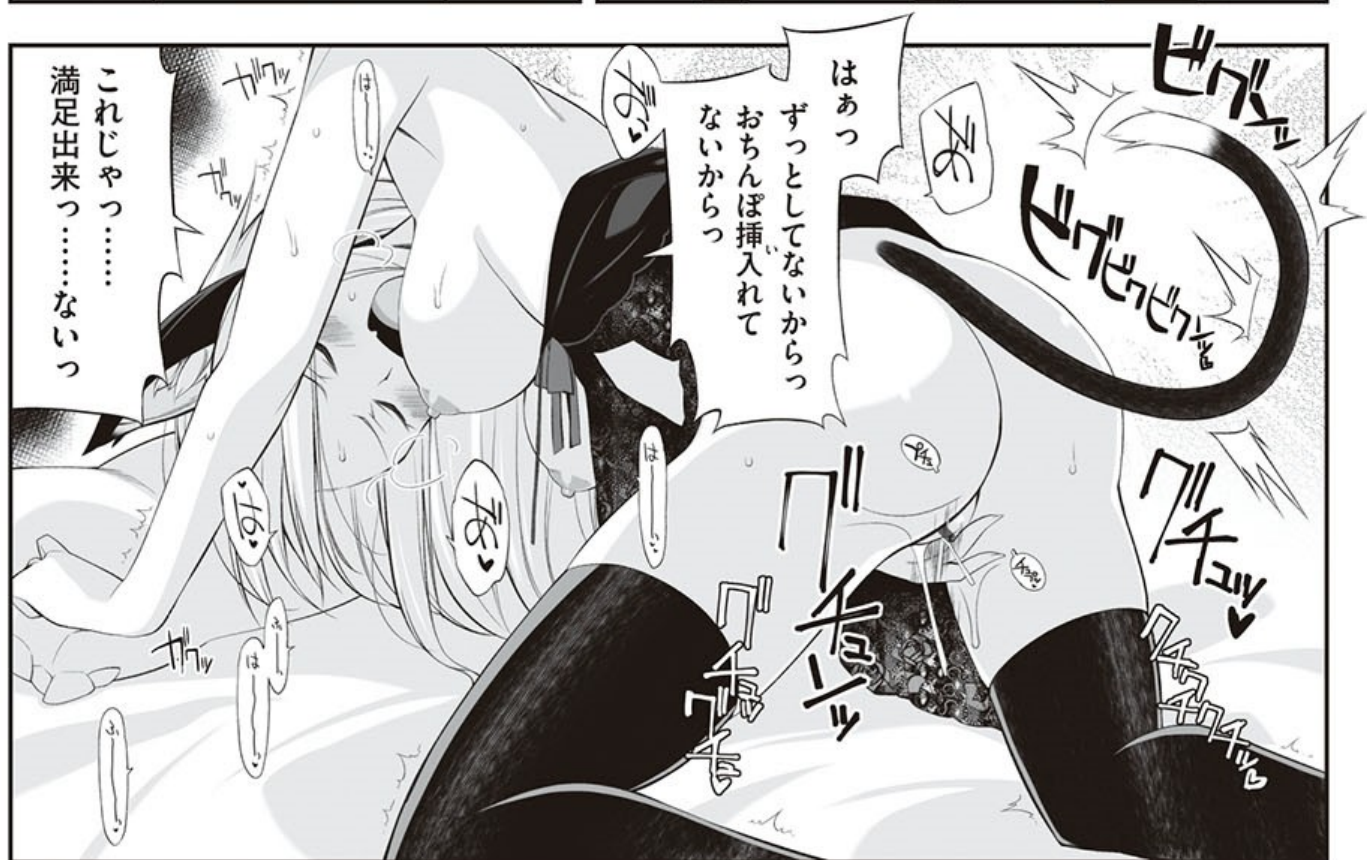


どう反応すれば
いいのかわからなかった





あれから
もう一カ月
アキトは何で
謝りに来ないの!?



下僕をクビになって
一カ月――



あれから
珠乃宮からは
何の連絡も来ず

夏休みももうすぐ
終わろうと
していた――

が



珠乃宮から突然
メールが届いた

「いつもの屋上に来なさい」



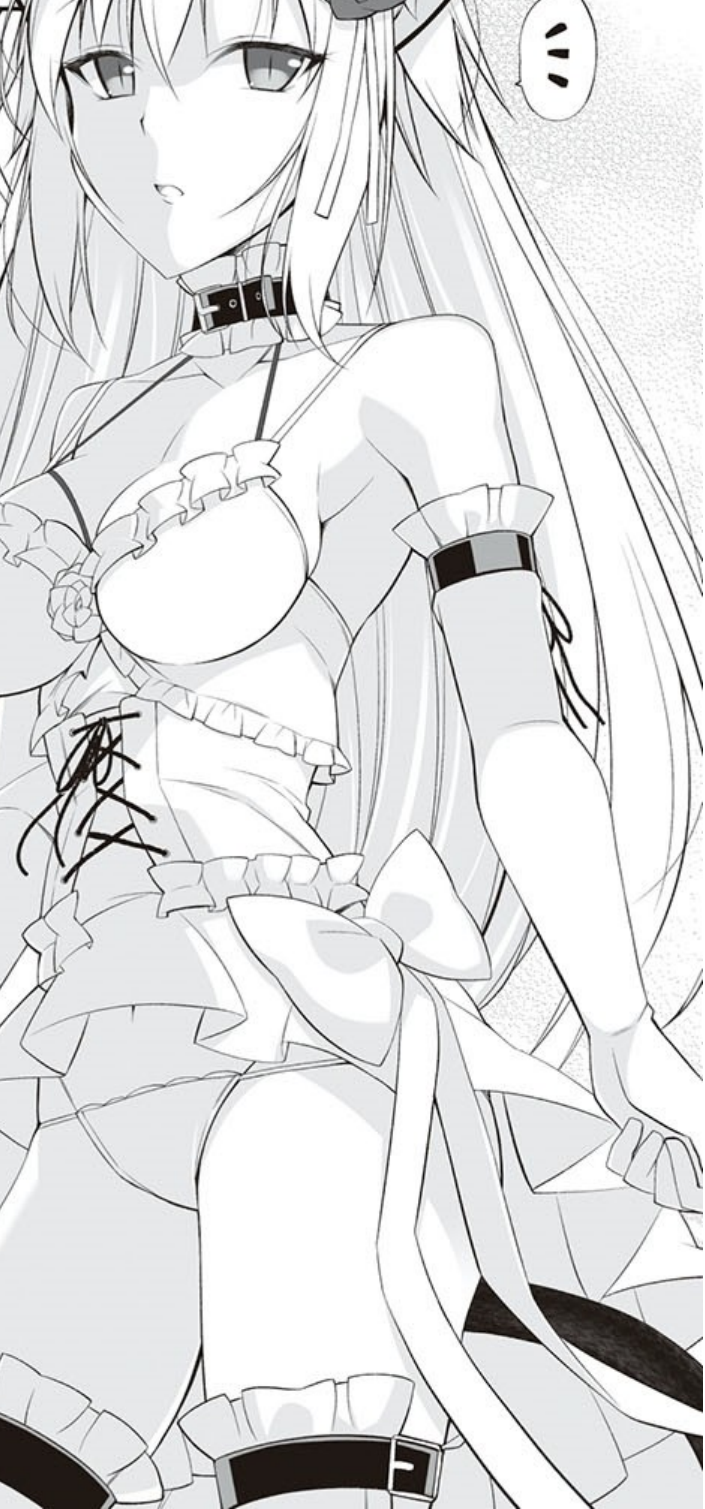
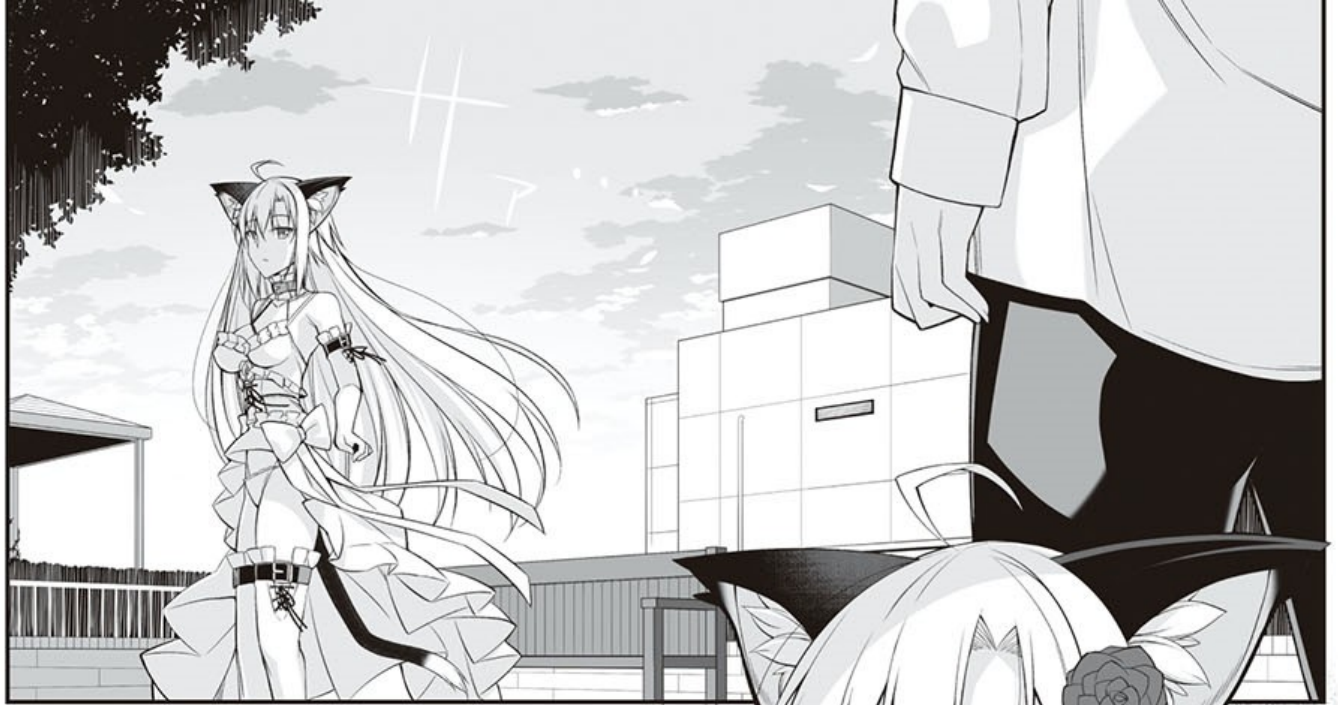
あの時「やめろ」という
命令に背いてしまい

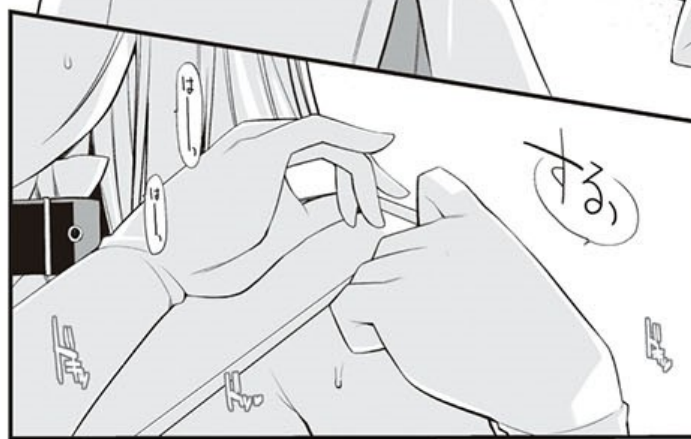
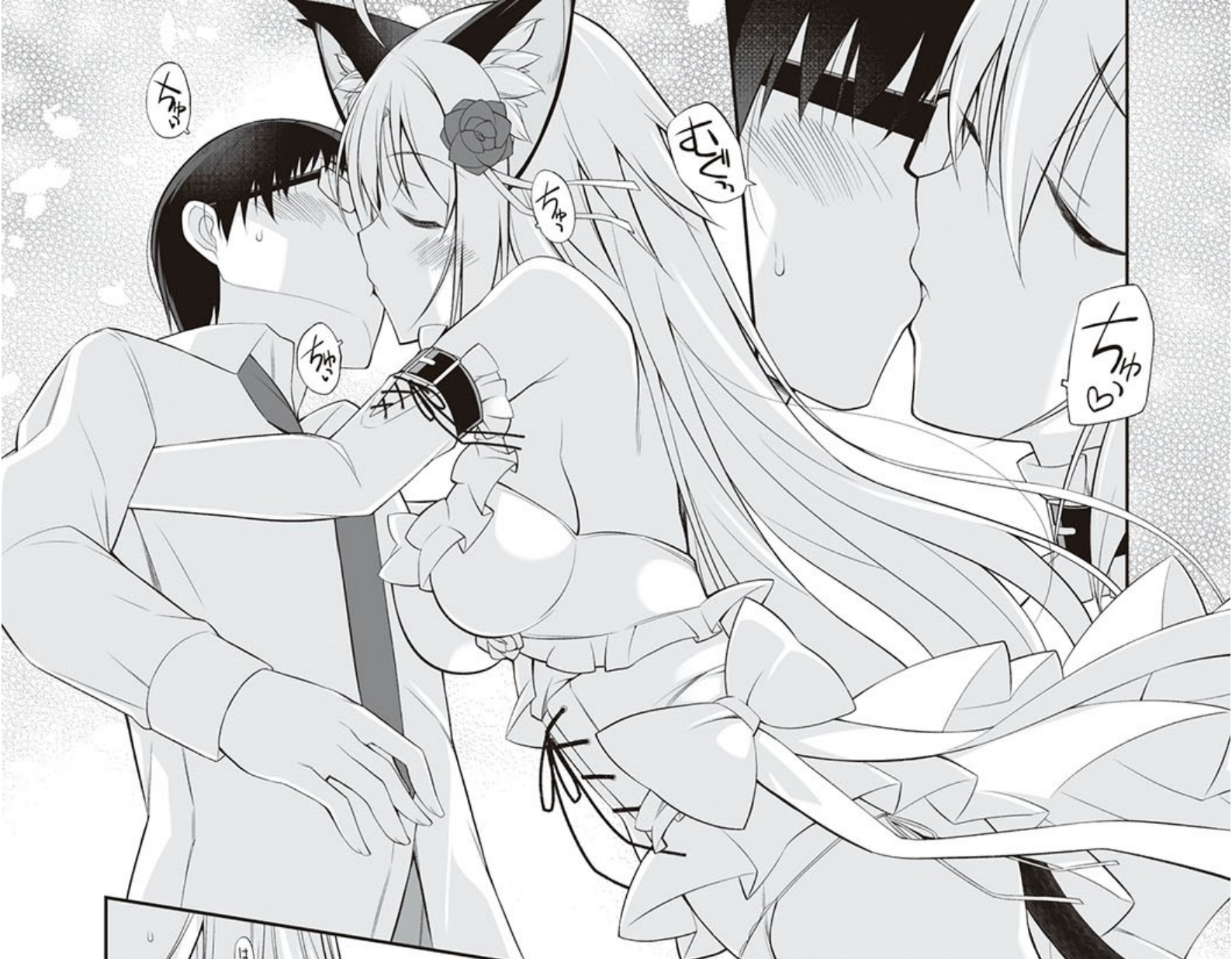
とても怒らせて
しまったけれど



僕を許して
くれるの
だろうか――

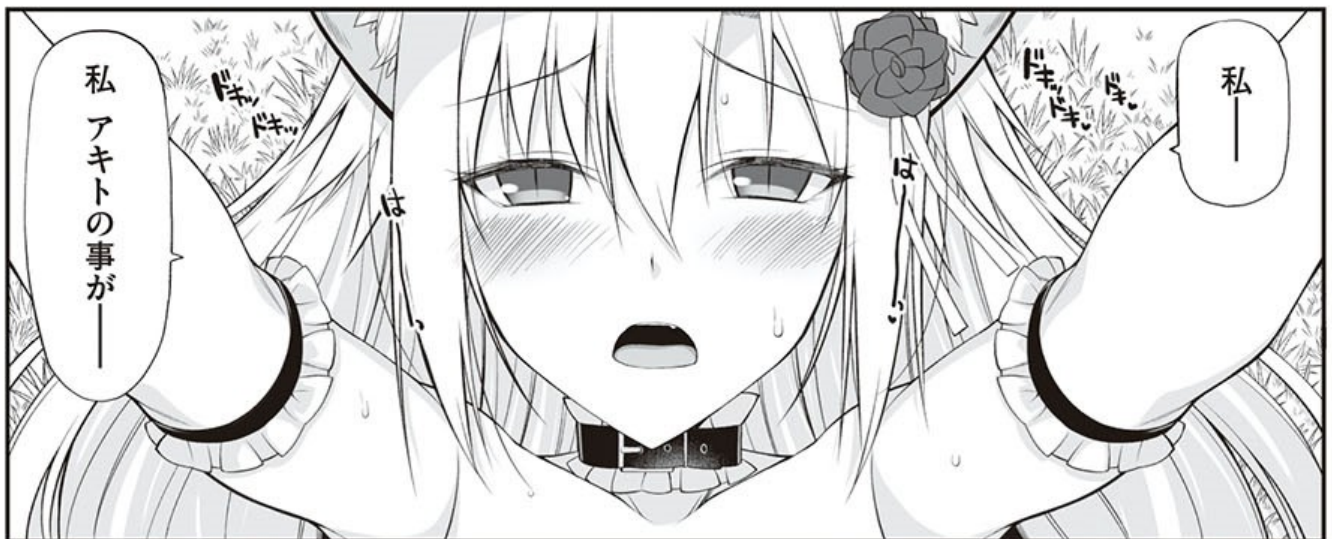
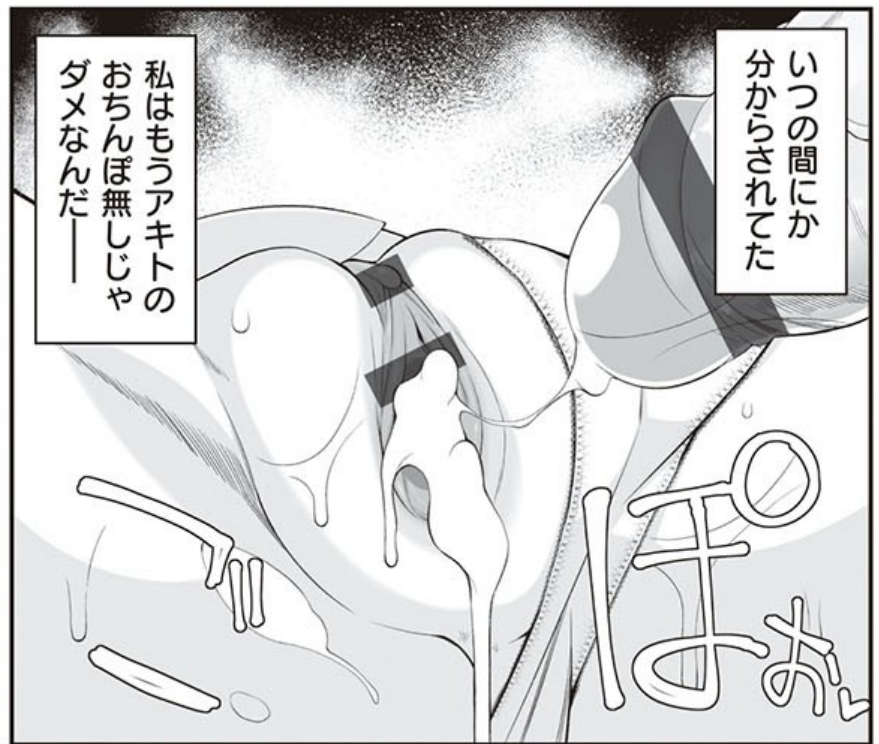


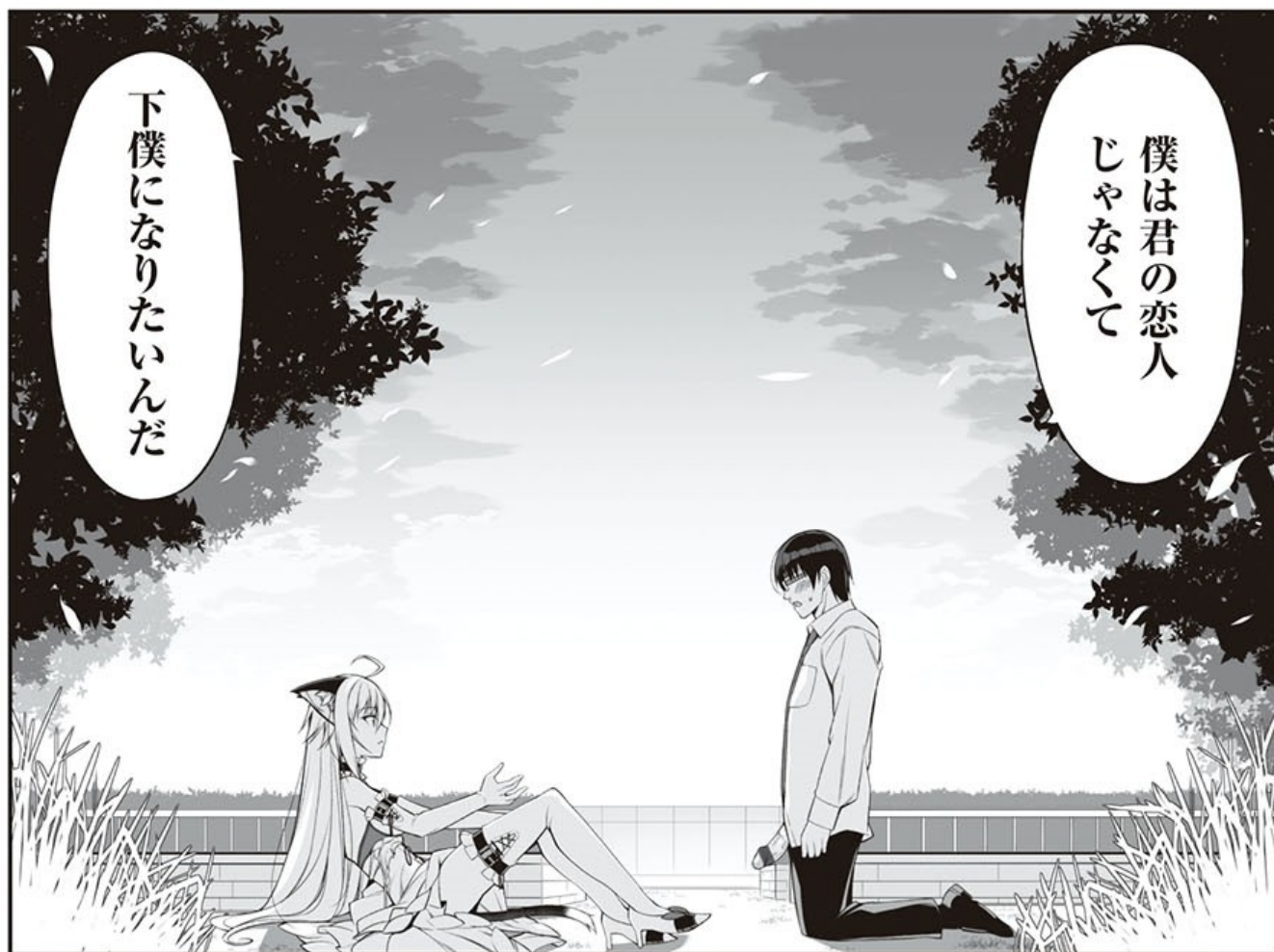




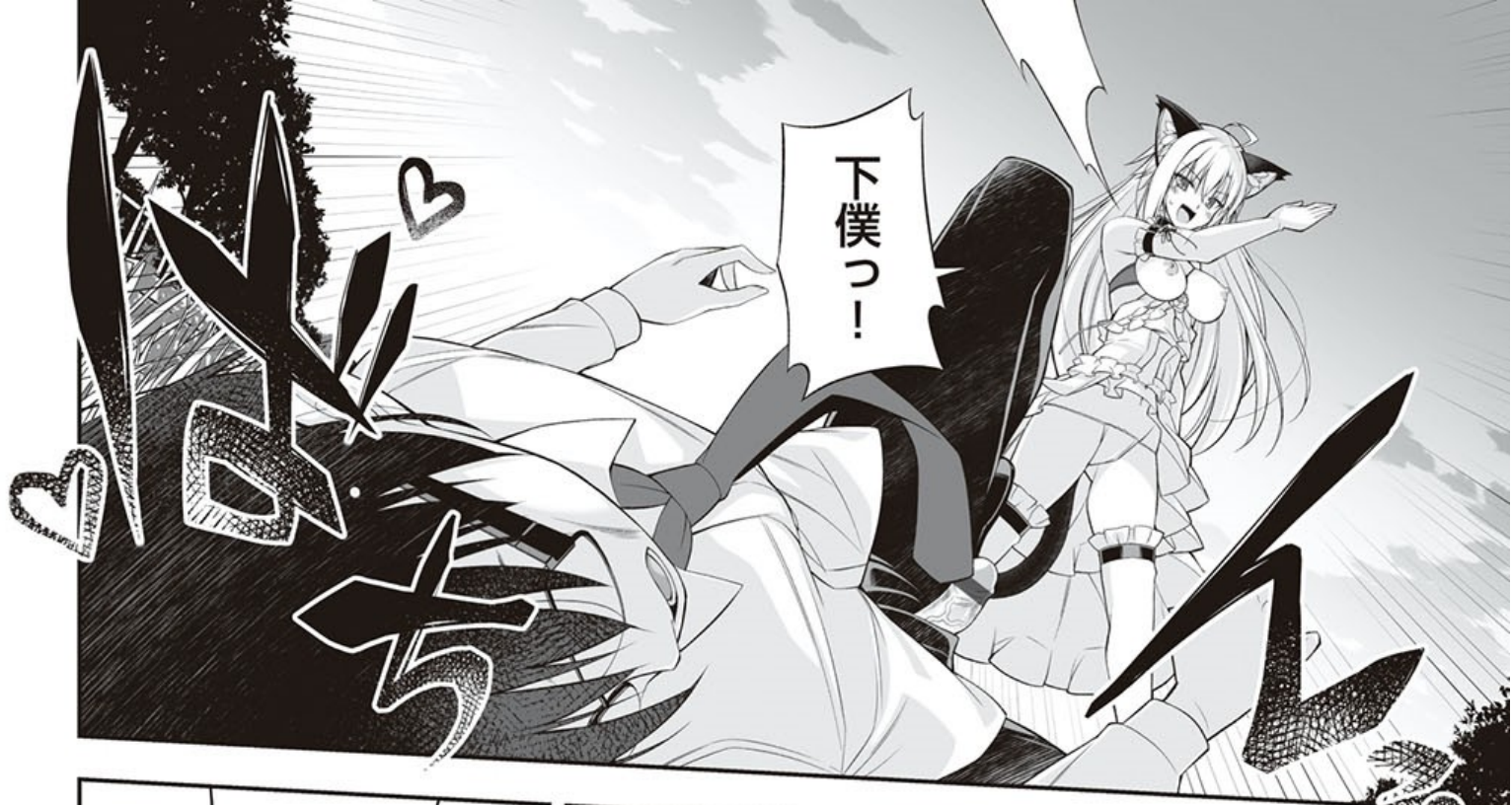












何も遠慮する事
なんて無かった

最初からこうして
おけばよかったんですね

うう……

ぱたぱた

ですよっ!!

ひゃいっ

このおちんぼは
私のモノ

どう扱おうが
私の自由

そうなん
ですよね!!

そそですっ



そうだ

いいコト思い
ついちゃいました



んあっ

んふっ……

んふっ……
んふっ……
んふっ……



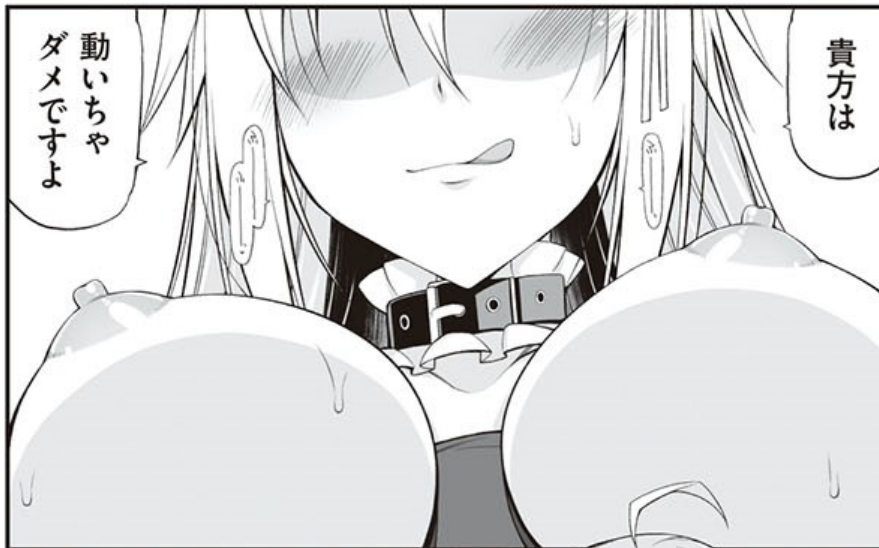
ほらっ
こうすればっ

自分の顔に
射精してますよっ

自分で顔射して
気持ちよさそうにしてっ

変態っ

変態ちゃんぽっ



貴方は

動いちゃ
ダメですよ



さて――

お望み通り
思いつきり
犯してあげますから

私が気持ちよくなるのを
ただ見ていなさい





女の子みたいに
突かれてるのにつ

ずん、ずん、ずん、ずん、

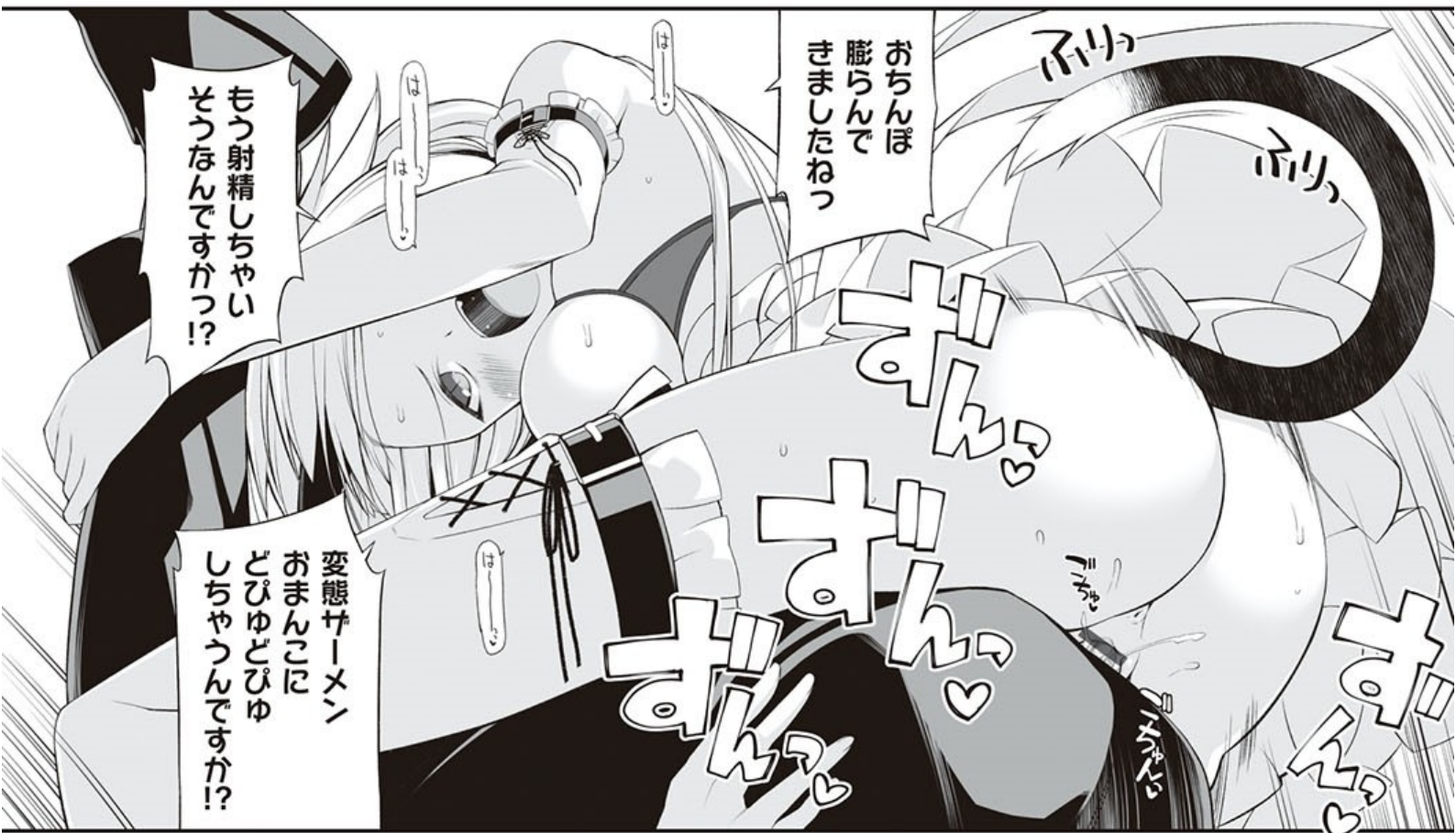
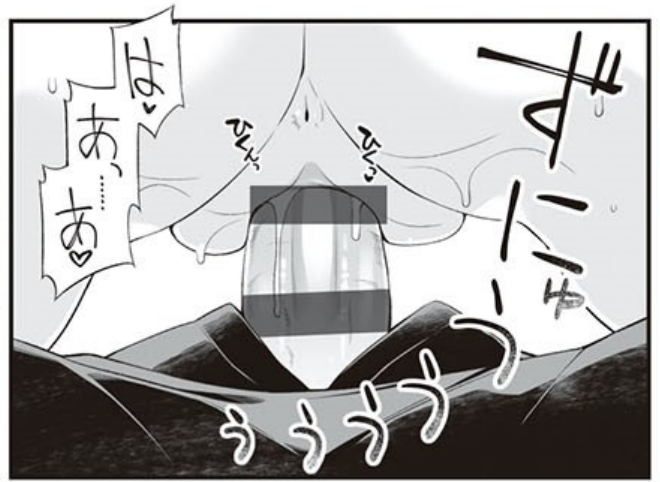
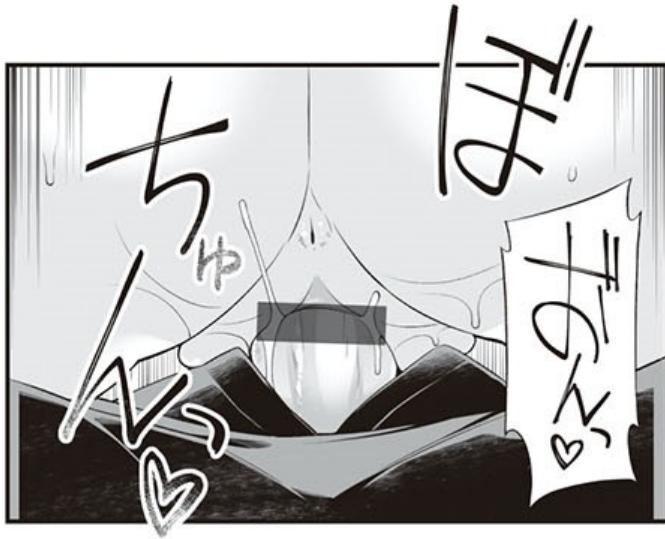
そんなに
気持ちよさそうな
顔してっ

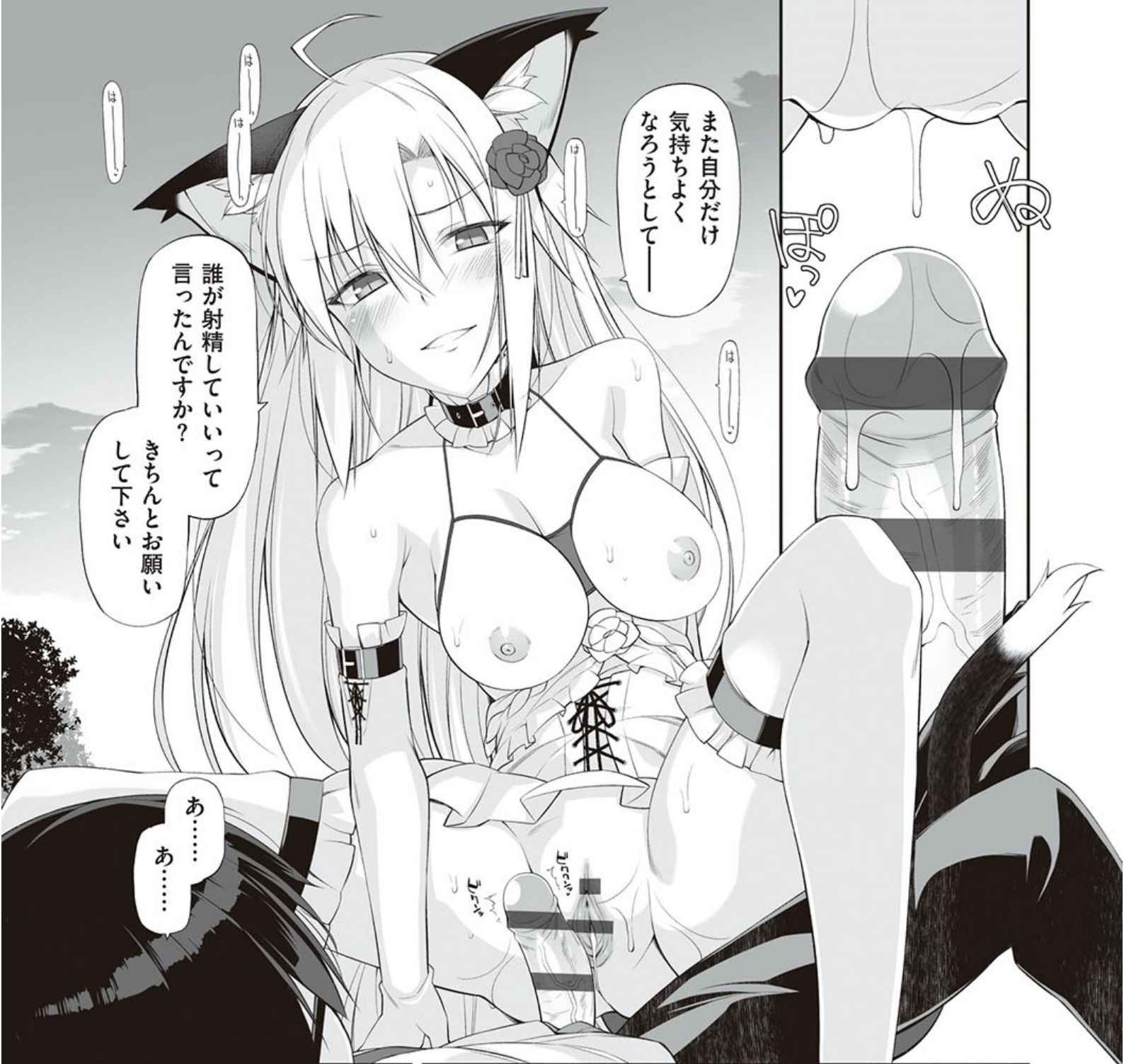
ほんと貴方は
変態ですねっ

変態っ

ヘンタイっ！

へんたいっっ！！





また自分だけ
気持ちよく
なろうとして――

誰が射精していいって
言ったんですか？

きちんとお願い
して下さい

あ……
あ……



「僕のおちんぼ
射精させて下さい」

って



おっお願いしますっ

射精っ
膣内射精させて
下さいっ

そこまで言うなら
仕方ないですね

次のピストンで
膣内射精しても
いいですよ

でも——
分かって
ますよね？

私と——

一緒にイクんですよ？

っしん

にや

このおちんぽ
大好きっ♥大好きっ♥

おちんぽ汁
射精したいんでしょっつ

そろそろ限界つて顔
してますねっ

そろそろ
イキますよっ
同時におちんぽから
存分に射精しなさいっ

変態下僕おちんぽ
大好きっ♥♥

スケバ変態顔で
射精しなさいっ

おちんぽ膣内射精
くるくるっ♥







大好き—♡

ちゅ

んちゅ♡
ちゅ♡

ちゅ

ちゅ

ちゅ

♡

は

は

は

は

ちゅ

ちゅ



こうして
僕は——

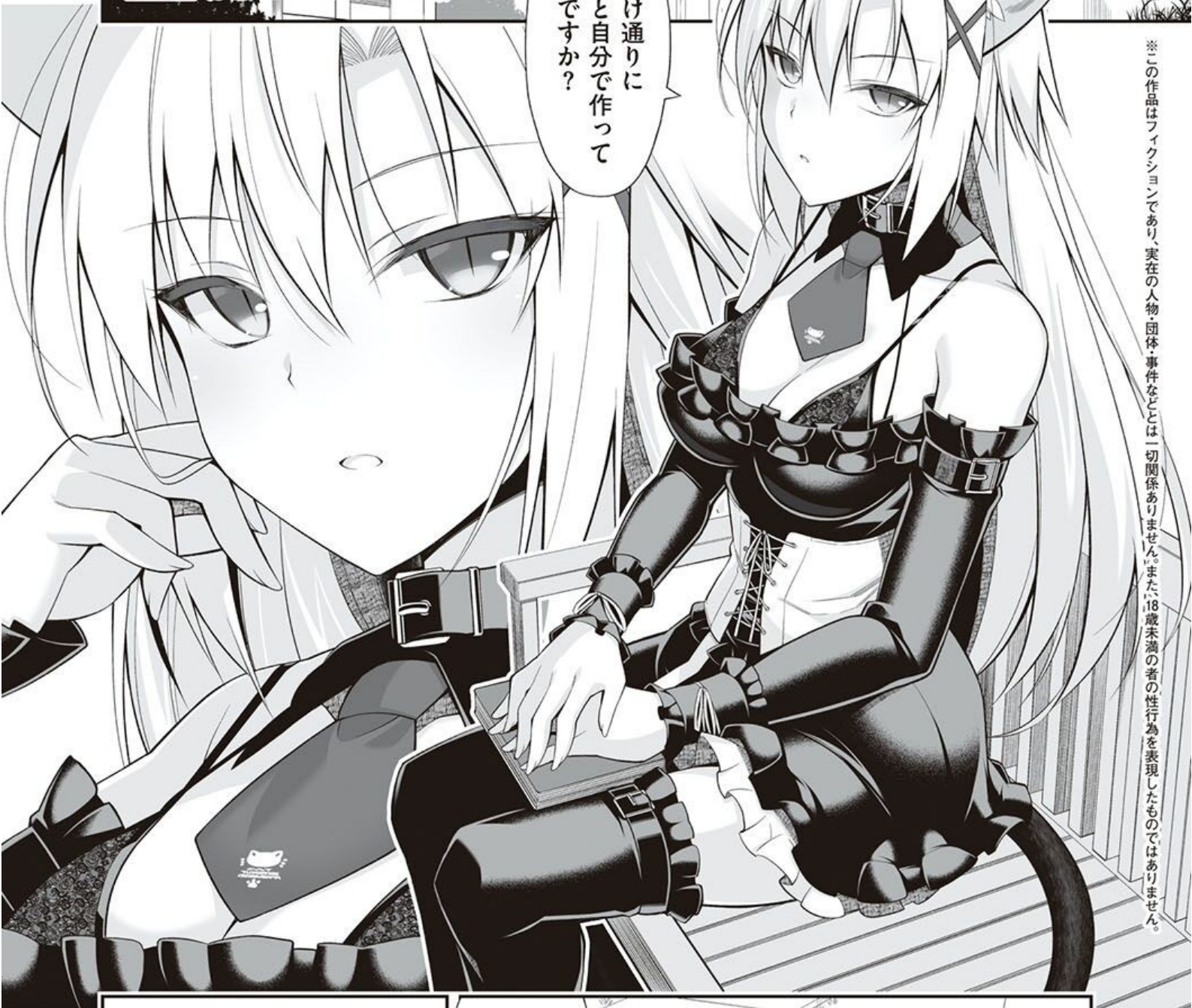
——は
はい！

生涯 珠乃宮の下僕に
なることを誓った

ねことげぼくⅣ☆END

CASE 4. おことげぼくの日常

それで――
言いつけ通りに
きちんと自分で作って
きたんですか？



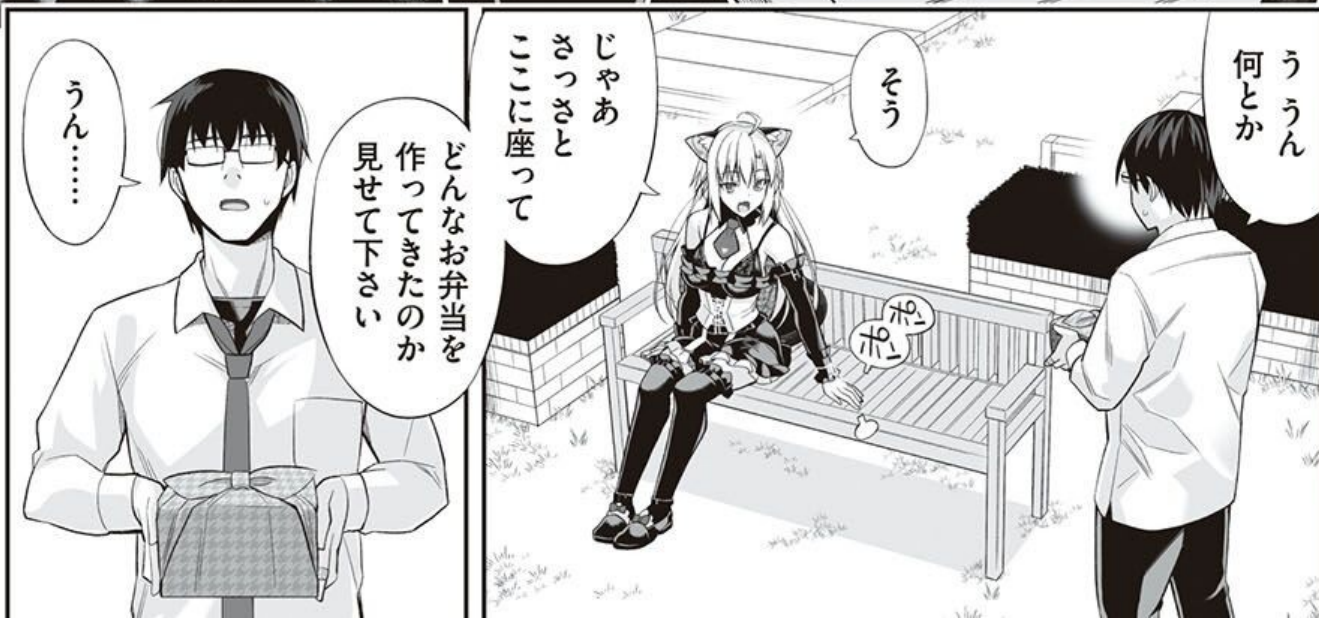
ううん
何とか

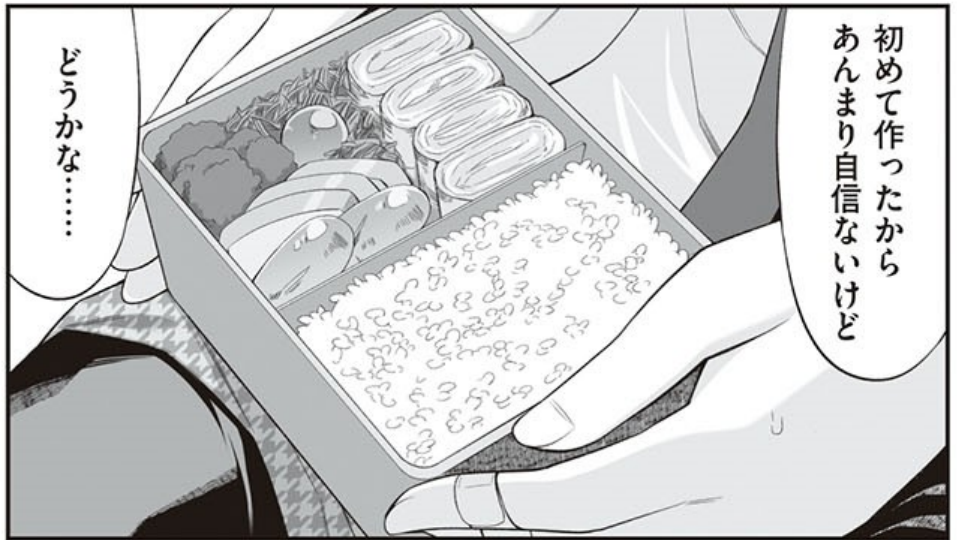
そう

じゃあ
さつさと
ここに座って

どんなお弁当を
作ってきたのか
見せて下さい

うん……







貴方の分は
私が食べさせます

下僕の餌付けをするのが
主人の務めですから



もぐっ

ごめん
……

もぐぞ

理解したなら
いいです

それよりもこのお弁当
明日も作ってきて下さい
——いいですね？

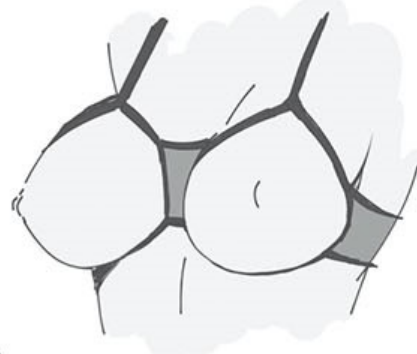
ううん——



珠乃宮 ナオ

Nao Tamanomiya

IV用の衣装。
伝わってるかどうか
微妙だったんですが
ウェディングドレスベースです。
なんかファイル名が
「ナオ最終決戦用」となって
当時の自分の謎の
ネーミングセンスに
ちょっと笑ってしまいましたw





CASE EX. ねことげ"ぼく"のえっちな日常

放課後

キン
コン

たまのみや
珠乃宮に
命令され

僕は誰もいない
教室にいた

言いつけ通り
一週間射精せず
我慢したみたいですね

放課後教室で
待ってなさい

ご褒美を
あげます

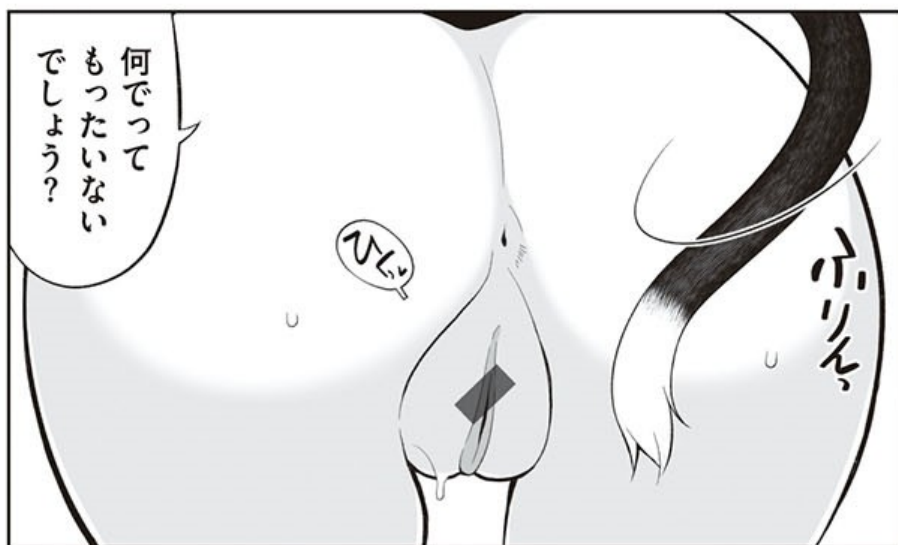
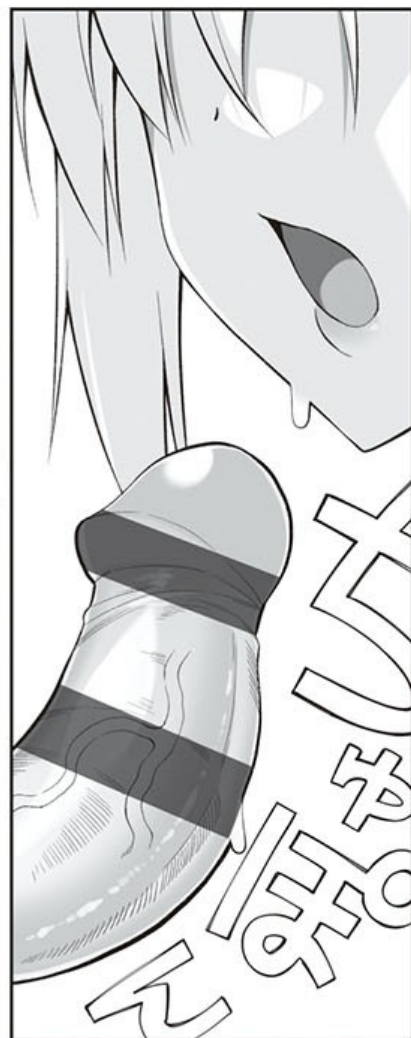
ご褒美とは
一体……

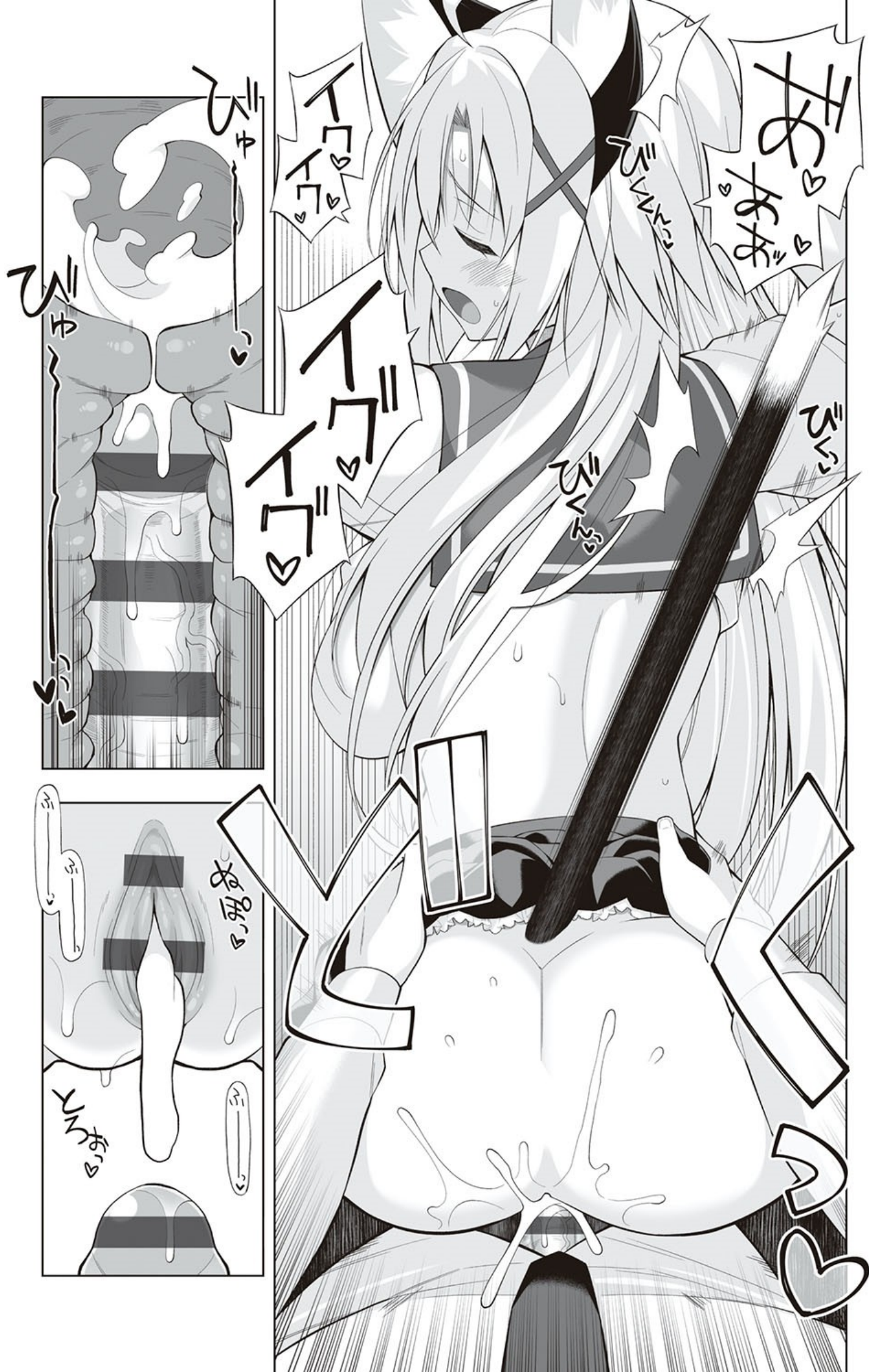
お待ちせ







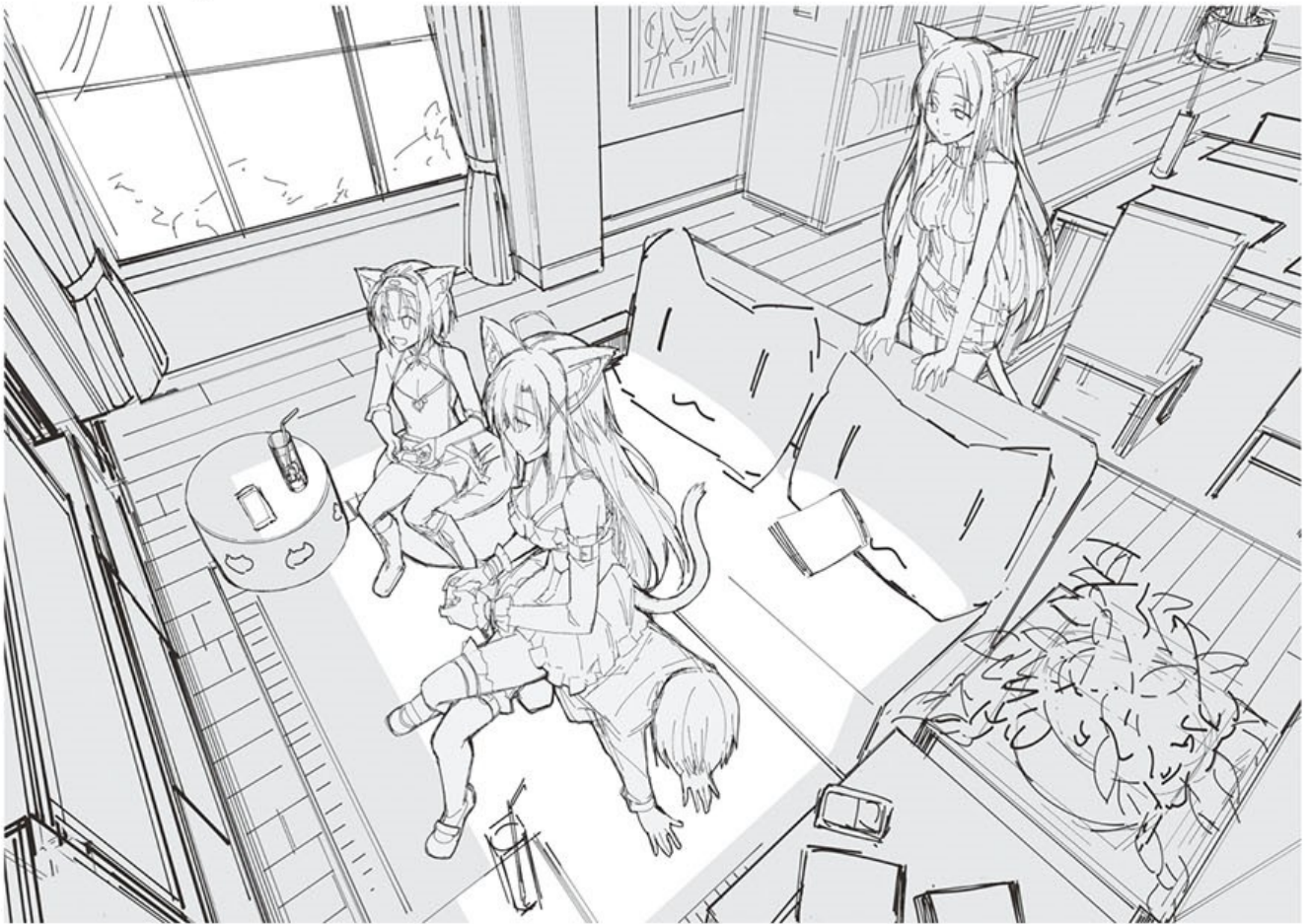






ねことげぼくのえっちな日常☆END

Postscript



この度は「ねことげぼく」をお手に取って頂き
ありがとうございます、大田優一です。

本作は『とにかく自分の好きなキャラを好きに描いてみよう！』
という思いで始めたシリーズなので
ナオのことを少しでも好きになって頂ければ
これほど嬉しいことはありません。

一応、同人誌では続きのねことげぼくV、VIを発行しておりまして
電子版も今後リリース予定ですので、興味があればぜひ。

最後に、この本の制作に携わって頂いた編集様、デザイナー様、
いつも手伝ってくれる友人、
そしてお買い上げ頂いた読者の方に最大級の感謝を。

楽しんで頂ければ幸いです！

大田優一 
2022.12



GOT COMICS

ねことげぼく

2022年12月28日 初版発行

著 者 大田優一
発 行 人 小岩 学
発 行 所 株式会社ジーオーティー
〒106-0032
東京都港区六本木3-16-13-409
TEL:03-5843-0034
装 丁 kite
印刷・製本 図書印刷株式会社

ISBN978-4-8236-0400-3

©大田優一／ジーオーティー

※本書の一部または全てを転載・複製・複写することを禁じます。※
本書の無断複製（コピー、スキャン、デジタル化など）や無断複製物
の譲渡及び配信は、著作権法上の例外を除き禁じられています。ま
た、本書を代行業者などの第三者に依頼して複製する行為は、たと
え個人利用が目的であっても認められておりません。※本書掲載の
全ての作品はフィクションであり、実在の人物・団体・事件などは一切
関係ありません。※乱丁・落丁の場合はお取替え致しますので、一度
弊社までご連絡下さい。原則メールでの対応となりますので、下記の
アドレスまで「購入された販売店名・商品名・状態」を明記してお送り
ください。可能であれば写真の添付をお願いいたします。

info-got@gotbb.co.jp